

## 4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	162
--------------------------	-----

(2)貯水池水質概況	163
------------	-----

### (3)貯水池

味噌川ダム	166
牧尾ダム	167
阿木川ダム	168
入鹿池	170
愛知池	172
佐布里池	175
岩屋ダム	178
矢作ダム	179
羽布ダム	180
宇連ダム	182
大島ダム	183
駒場池	184
三ツ口池	187
万場調整池	190

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況

	H19以前		H20		H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2		R3		備 考				
	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害					
木曾川水系	味噌川ダム																																		
	牧尾ダム	Uro	臭気																																
	岩屋ダム	Per	赤潮																																
	阿木川ダム	Fra	水華																																
	入鹿池	Pho	臭気	放	臭気	放	臭気	放	臭気	Uro	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Uro	臭気	Ana	放	臭気	Uro	臭気									
	愛知池	Per	赤潮	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気				
佐布里池	Uro	臭気	Aul	ろ過			Ast	ろ過	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過											
矢作川水系	矢作ダム	Per	赤潮				Ast	ろ過	Ast	ろ過					Ast	ろ過							Uro	臭気	Fra	ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気					
	羽布ダム	Sye	ろ過			Ana	臭気	Ast	ろ過			Ana	臭気	Ana	臭気	Ast	ろ過						Ana	臭気			Ast	ろ過			Ast	ろ過			
豊川水系	宇連ダム	Uro	臭気			Uro	臭気	Uro	臭気					Uro	臭気																				
	大島ダム																																		
	駒場池	Uro	臭気																																
	三ツ口池	Uro	臭気			Uro	臭気																												
万場調整池	Xan	緑変	Ana	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Aul	ろ過	Sta	ろ過	Ana	臭気	Sta	ろ過	Clo	ろ過			Ana	臭気	Pic	ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気			

注：水処理障害生物種等の略号は以下のとおり。また、下線は下流浄水場にて処理を実施したものを示す。

- |  |                                     |                              |                                    |                                |
|--|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| Ana: <i>Anabaena spiroides</i> , A.sp. | Fra: <i>Fragilaria crotonensis</i>  | Per: <i>Peridinium</i> sp.   | Uro: <i>Uroglena americana</i>     | Sta: <i>Staurostrum</i> sp.    |
| Ast: <i>Asterionella formosa</i>       | Mic: <i>Microcystis</i> sp.         | Pho: <i>Phormidium tenue</i> | Clo: <i>Closterium aciculare</i>   | Xan: <i>Xantidium concinum</i> |
| Aul: <i>Aulacoseira granulata</i>      | Mel: <i>Melosira</i> sp.            | Sye: <i>Synedra acus</i>     | Osc: <i>Oscillatoria</i> sp.(付着性糸) | 放: 放線菌                         |
| Cos: <i>Cosmarium</i> sp.              | Ospl: <i>Oscillatoria splendida</i> | Syn: <i>Synura</i> sp.       | Pic: <i>Picoplankton</i>           |                                |

(2)貯水池水質概況

令和3年度木曽川水系

	味増川ダム・牧尾ダム・岩屋ダム	阿木川ダム	入鹿池	豊知池	佐布里池
4月			(4月13日採水:貯水量1491万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> がネットサンプルでこくわずかに確認された。	(4月6日採水:貯水量802万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 表層で生ぐさ臭が4度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が4群体/ml計数された。 4月21日の採水では、表層で生ぐさ臭が50度感じられ、 <i>U. americana</i> が4群体/ml計数された。	(4月7日採水:貯水量423万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層で生ぐさ臭が100度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が8群体/ml計数された。
5月				(5月6日採水:貯水量821万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U. americana</i> が19群体/ml計数された。底層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U. americana</i> が9群体/ml計数された。 5月17日の採水では、表層で生ぐさ臭が50度感じられ、 <i>U. americana</i> が25群体/ml計数された。底層の臭気は藻臭であった。	(5月6日採水:貯水量412万m <sup>3</sup> 、貯水率82%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U. americana</i> が2群体/ml計数された。
6月		(6月1日採水:貯水量2796万m <sup>3</sup> 、貯水率64%) 特に問題となる項目はなかった。		(6月7日採水:貯水量811万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。 6月15日の採水では、表層の臭気は厨芥臭であった。	(6月7日採水:貯水量402万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。
7月				(7月5日採水:貯水量790万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) st.1表層及び底層、st.2表層、st.3表層で生ぐさ臭が1度感じられ、st.4表層で生ぐさ臭が2度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。 7月19日の採水では、st.1、st.2表層でアオコが発生し、st.1表層で原因種の藍藻類 <i>Anabaena</i> spp. が329群体/ml、st.2表層で288群体/ml計数されたが、この種はカビ臭発生種ではなかった。	(7月12日採水:貯水量395万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 特に問題となる項目はなかった。
8月	味増川ダム(8月2日採水:貯水量4276万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。 牧尾ダム(8月2日採水:貯水量5795万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 特に問題となる項目はなかった。		(8月10日採水:貯水量1118万m <sup>3</sup> 、貯水率74%) 表層でカビ臭が20度感じられ、カビ臭物質の2-MIBが21ng/検出された。中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが27ng/検出された。底層で硫化水素臭が20度感じられ、2-MIBが47ng/検出された。原因となる藻類は確認されなかった。	(8月11日採水:貯水量808万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。 8月26日の採水では、表層の臭気は藻臭であった。	(8月10日採水:貯水量397万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層でカビ臭物質のジオスミンが4ng/検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。
9月		(9月13日採水:貯水量2752万m <sup>3</sup> 、貯水率63%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月7日採水:貯水量1244万m <sup>3</sup> 、貯水率82%) 表層でカビ臭が10度感じられ、2-MIBが25ng/検出された。 中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが25ng/検出された。底層で硫化水素臭が50度感じられ、2-MIBが25ng/l検出された。原因となる藻類は確認されなかった。 9月21日の採水では、表層でカビ臭が100度感じられ、2-MIBが57ng/検出された。中層でカビ臭が10度感じられ、2-MIBが12ng/検出された。底層で硫化水素臭が100度感じられ、2-MIBが44ng/検出された。表層で原因と思われる藍藻類の <i>Phoridium</i> spp. が30糸状体/ml、中層で5糸状体/ml計数された。	(9月7日採水:貯水量794.3万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層で生ぐさ臭が5度、底層で2度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(9月7日採水:貯水量400.2万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 特に問題となる項目はなかった。
10月	岩屋ダム(10月13日採水:貯水量7783万m <sup>3</sup> 、貯水率52%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が1群体/ml計数された。		(10月5日採水:貯水量888万m <sup>3</sup> 、貯水率59%) 10月5日の採水では、表層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが70ng/検出された。中層で10度感じられ、2-MIBが52ng/検出された。底層で硫化水素臭が200度感じられ、2-MIBが72ng/検出された。表層で原因と思われる <i>Phoridium</i> spp. が31糸状体/ml、中層で56糸状体/ml計数された。 10月25日の採水では、表層と中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが27ng/検出された。底層で腐敗臭が20度感じられ、2-MIBが37ng/検出された。表層で原因と思われる <i>Phoridium</i> spp. が5糸状体/ml、中層で2糸状体/ml計数された。	(10月12日採水:貯水量795万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月11日採水:貯水量393万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層の臭気は藻臭であったが、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。 表層でジオスミンが5ng/検出されたが原因となる藻類は確認されなかった。
11月		(11月8日採水:貯水量2803万m <sup>3</sup> 、貯水率64%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月4日採水:貯水量1270万m <sup>3</sup> 、貯水率84%) 表層でカビ臭が10度感じられ、表層で2-MIBが19ng/l検出された。中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが17ng/l検出された。底層で腐敗臭が2度感じられ、2-MIBが18ng/l検出された。表層で原因種の藍藻類 <i>Phoridium</i> sp. が3糸状体/ml計数された。 11月22日の採水では、表層でカビ臭が1度感じられ、2-MIBが5ng/l検出された。中層でカビ臭が1度感じられ、2-MIBが3ng/l検出された。底層で腐敗臭が1度感じられ、3ng/l検出された。表層で <i>Phoridium</i> sp. が1糸状体/ml計数された。	(11月10日採水:貯水量796万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層の臭気は厨芥臭であったが、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	(11月10日採水:貯水量391万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 表層の臭気は厨芥臭であったが、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。
12月				(12月7日採水:貯水量799万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。	(12月7日採水:貯水量407万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 表層の臭気は厨芥臭であったが、 <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。 表層でジオスミンが4ng/l検出され、原因種と思われる藍藻類 <i>Oscillatoria splendida</i> が1糸状体/ml計数された。
1月				(1月11日採水:貯水量816万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月11日採水:貯水量401万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。
2月			(2月2日採水:貯水量1455万m <sup>3</sup> 、貯水率96%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月7日採水:貯水量775万m <sup>3</sup> 、貯水率86%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月8日採水:貯水量400万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。 表層でジオスミンが4ng/l検出され、 <i>O. splendida</i> がネットサンプルで確認された。
3月		(3月2日採水:貯水量2196万m <sup>3</sup> 、貯水率50%) 特に問題となる項目はなかった。		(3月8日採水:貯水量799万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。	(3月1日採水:貯水量398万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。 表層でジオスミンが4ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。

## 令和3年度矢作川水系

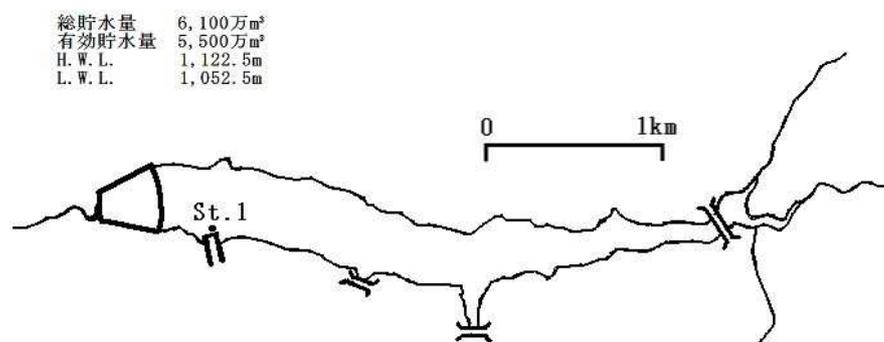
	矢作ダム	羽布ダム
4月	(4月6日採水:貯水量4640万m <sup>3</sup> 、貯水率71%)  特に問題となる項目はなかった。	
5月	(5月12日採水:貯水量4760万m <sup>3</sup> 、貯水率73%)  特に問題となる項目はなかった。	(5月10日採水:貯水量1791万m <sup>3</sup> 、貯水率97%)  表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。 流入でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが7ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。
6月	(6月1日採水:貯水量3990万m <sup>3</sup> 、貯水率61%)  特に問題となる項目はなかった。	
7月		(7月7日採水:貯水量1670万m <sup>3</sup> 、貯水率90%)  表層でろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が8,600細胞/ml計数された。
8月		
9月		
10月	(10月6日採水:貯水量2890万m <sup>3</sup> 、貯水率44%)  表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	
11月		(11月11日採水:貯水量1297万m <sup>3</sup> 、貯水率70%)  表層でカビ臭物質のジェオスミンが4ng/l検出され、原因と思われる藍藻類の <i>Phorimidium</i> sp.が1.5糸状体/ml計数された。
12月		
1月	(1月12日採水:貯水量2200万m <sup>3</sup> 、貯水率34%)  農業総合試験場山間農業研究所から流出したA重油により、表層で油臭が5度感じられた。 17日の採水では油臭が1度感じられた。	
2月		(2月9日採水:貯水量1415万m <sup>3</sup> 、貯水率77%)  特に問題となる項目はなかった。
3月	(3月7日採水:貯水量2550万m <sup>3</sup> 、貯水率39%)  農業総合試験場山間農業研究所から流出したA重油により、表層で油臭が1度感じられた。 22日の採水では、表層の臭気は厨芥臭であった。	

## 令和3年度豊川水系

	宇連ダム	大島ダム	駒場池	三ツ口池	万場調整池
4月	(4月7日採水:貯水量2312万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(4月7日採水:貯水量1130万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月13日採水:貯水量70万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が8群体/ml計数された。	(4月12日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月12日採水:貯水量486万m <sup>3</sup> 、貯水率97%) 特に問題となる項目はなかった。
5月			(5月11日採水:貯水量63万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。 5月18日の採水では、表層で生ぐさ臭が5度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(5月12日採水:貯水量19万m <sup>3</sup> 、貯水率95%) 表層で生ぐさ臭が100度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が16群体/ml計数された。 5月18日の採水では、表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(5月12日採水:貯水量493万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、ネットサンプルで原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が確認された。底層で腐敗臭が1度感じられた。
6月			(6月2日採水:貯水量62万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	(6月1日採水:貯水量13万m <sup>3</sup> 、貯水率65%) 特に問題となる項目はなかった。	(6月1日採水:貯水量487万m <sup>3</sup> 、貯水率97%) 表層で生ぐさ臭が1度、中層で1度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。底層で腐敗臭が1度感じられた。
7月	(7月7日採水:貯水量2694万m <sup>3</sup> 、貯水率95%) 表層で生ぐさ臭が200度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が22群体/ml計数された。	(7月7日採水:貯水量1130万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、原因種の渦鞭藻類 <i>Peridinium sp.</i> が927細胞/ml計数された。	(7月6日採水:貯水量62万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 表層の臭気は厨芥臭であったが、ネットサンプルでは <i>U. americana</i> がごく僅かに確認された。	(7月5日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月5日採水:貯水量497万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 表層で生ぐさ臭が2度、中層で1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。底層で腐敗臭が1度感じられた。
8月			(8月3日採水:貯水量65万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 流入でカビ臭物質の2-MIBが2ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(8月2日採水:貯水量11万m <sup>3</sup> 、貯水率55%) 特に問題となる項目はなかった。	(8月2日採水:貯水量448万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 中層で腐敗臭が2度、底層で硫化水素臭が50度感じられた。 8月23日の採水では、中層の臭気は藻臭であったが、底層で硫化水素臭が50度感じられた。
9月			(9月15日採水:貯水量57.5万m <sup>3</sup> 、貯水率72%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	(9月14日採水:貯水量15.5万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月14日採水:貯水量497.6万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 表層で水処理に障害を与える緑藻類 <i>Staurastrum sp.</i> が514細胞/ml、中層で280細胞/ml、底層で11細胞/ml計数された。底層で腐敗臭が5度感じられた。 9月27日の採水では、表層で <i>Staurastrum sp.</i> が608細胞/ml、中層で550細胞/ml、底層で87細胞/ml計数され、豊橋南部浄水場原水で170細胞/ml計数された。底層で硫化水素臭が100度感じられた。
10月	(10月6日採水:貯水量2721.4万m <sup>3</sup> 、貯水率96%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(10月6日採水:貯水量1115.3万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 表層でカビ臭物質のジェオスミンが7ng/l検出され、原因種の藍藻類 <i>Anabaena macrospora</i> が2群体/ml計数された。	(10月5日採水:貯水量67.9万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	(10月4日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月4日採水:貯水量495万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 表層で <i>Staurastrum sp.</i> が813細胞/ml、中層で730細胞/ml、底層で116細胞/ml計数され、豊橋南部浄水場原水で280細胞/ml計数されたため、水処理に影響が開始された。底層で硫化水素臭が5度感じられた。 10月18日の採水では、表層で <i>Staurastrum sp.</i> が775細胞/ml、中層で730細胞/ml、底層で388細胞/ml計数され、豊橋南部浄水場原水で330細胞/ml計数された。底層で腐敗臭が100度感じられた。
11月			(11月4日採水:貯水量63万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。	(11月9日採水:貯水量13万m <sup>3</sup> 、貯水率65%) 表層の臭気は厨芥臭であったが、 <i>U. americana</i> がネットサンプルでわずかに確認された。	(11月9日採水:貯水量478万m <sup>3</sup> 、貯水率96%) 11月9日の採水では、表層で <i>Staurastrum sp.</i> が393細胞/ml、中層で371細胞/ml計数され、豊橋南部浄水場原水で172細胞/ml計数された。 11月15日の採水では、表層で <i>Staurastrum sp.</i> が140細胞/ml、中層で105細胞/ml計数され、豊橋南部浄水場原水で25細胞/ml計数された。表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。
12月			(12月2日採水:貯水量72万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。豊川浄水場原水は生ぐさ臭が2度感じられた。	(12月1日採水:貯水量11万m <sup>3</sup> 、貯水率55%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。	(12月1日採水:貯水量473万m <sup>3</sup> 、貯水率95%) ろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Melosira sp.</i> が1,024細胞/ml計数された。
1月	(1月11日採水:貯水量1771万m <sup>3</sup> 、貯水率62%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月11日採水:貯水量970万m <sup>3</sup> 、貯水率86%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月5日採水:貯水量60万m <sup>3</sup> 、貯水率75%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。豊川浄水場原水は生ぐさ臭が2度感じられた。	(1月6日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U. americana</i> が4群体/ml計数された。	(1月6日採水:貯水量425万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 特に問題となる項目はなかった。
2月			(2月1日採水:貯水量61万m <sup>3</sup> 、貯水率76%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。豊川浄水場原水は生ぐさ臭が2度感じられた。	(2月2日採水:貯水量17万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U. americana</i> が11群体/ml計数された。	(2月2日採水:貯水量389万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。
3月			(3月8日採水:貯水量42万m <sup>3</sup> 、貯水率53%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。また、豊川浄水場原水は生ぐさ臭が2度感じられた。 3月23日の採水では、表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。豊川浄水場原水は生ぐさ臭が5度感じられた。	(3月7日採水:貯水量16万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	(3月7日採水:貯水量263万m <sup>3</sup> 、貯水率53%) 特に問題となる項目はなかった。

### (3)貯水池

味噌川ダム

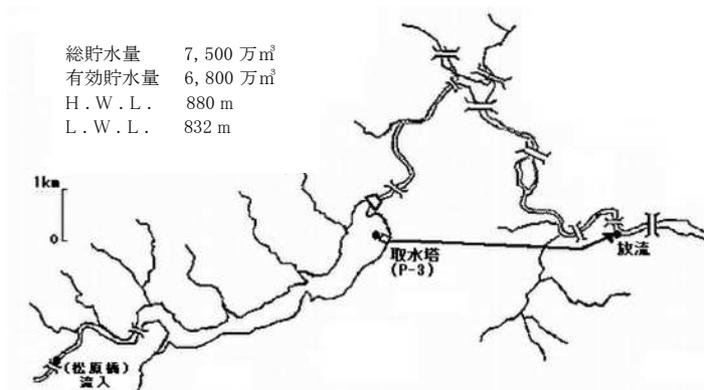


		St.1表層 令和3年 8月2日
貯水率	%	78
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	℃	27.2
水温	℃	23.4
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.05
鉄及びその化合物	mg/l	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		8.0
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	0.6
濁度	度	0.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	5.4
総アルカリ度	mg/l	22.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.1
酸素飽和百分率	%	109
全窒素	mg/l	0.15
全窒素(溶存態)	mg/l	0.11
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	8.2
クロロフィルa	μg/l	0.4
生物総数	個/ml	73.5

		St.1表層 令和3年 8月2日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Melosira spp.		17
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		4
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		50
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		2
Ceratium hirundinella		0.5
TOTAL NUMBERS(/ml)		73.5

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

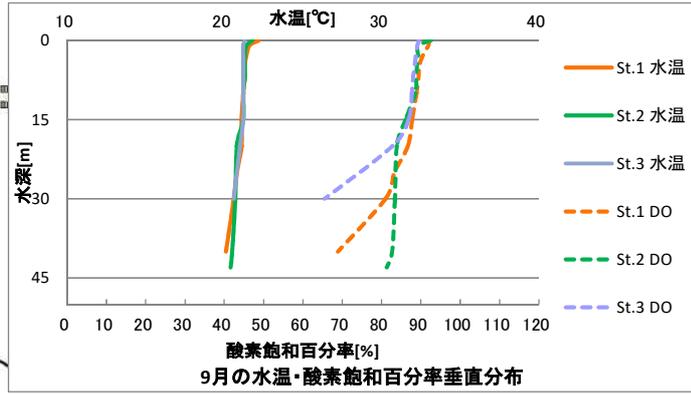
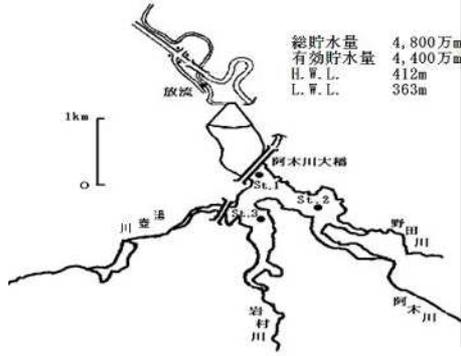


		P-3表層 令和3年 8月2日
貯水率	%	85
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	°C	26.9
水温	°C	25.4
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.05
鉄及びその化合物	mg/l	0.03
マンガン及びその化合物	mg/l	0.005
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.8
pH値		7.3
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.0
濁度	度	0.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	4.8
総アルカリ度	mg/l	9.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.0
酸素飽和百分率	%	109
全窒素	mg/l	0.17
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.003
全リン(溶存態)	mg/l	0.002
溶性ケイ酸	mg/l	12.2
クロロフィルa	μg/l	0.2
生物総数	個/ml	99

		P-3表層 令和3年 8月2日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		16
Achnanthes spp.		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Tetrasporales sp.		22
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		6
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		50
Ceratium hirundinella		1
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)		
Phacus sp.		1
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		2
TOTAL NUMBERS(/ml)		99

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



		St.1表層				放流			
		令和3年 6月1日	9月13日	11月8日	令和4年 3月2日	令和3年 6月1日	9月13日	11月8日	令和4年 3月2日
貯水率	%	64	63	64	50				
採水水深	m								
天候前日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	26.2	27.7	17.1	6.6	24.1	26.2	14.4	7.4
水温	℃	17.8	22.2	17.9	6.3	16.5	21.5	17.1	6.1
一般細菌	個/ml								
大腸菌(MPN)	MPN/100ml								
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.26	0.31	0.32	0.36	0.30	0.31	0.32	0.36
鉄及びその化合物	mg/l	0.18	0.68	0.20	0.13	0.17	0.61	0.22	0.14
マンガン及びその化合物	mg/l	0.010	0.027	0.029	0.021	0.010	0.026	0.031	0.022
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	1.8	1.3	1.1	1.5	1.6	1.3	1.2
pH値		7.6	7.1	7.1	7.6	7.5	7.3	7.4	7.6
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)									
色度	度	6.0	14	5.8	2.9	5.6	14	6.0	3.0
濁度	度	5.0	14	4.2	2.7	5.0	15	5.4	3.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l								
電気伝導度	mS/m	4.7	4.2	4.9	5.9	4.8	4.2	5.0	5.9
総アルカリ度	mg/l	14.0	13.0	14.5	16.0	15.0	14.0	14.0	16.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m								
溶存酸素	mg/l	10.0	7.7	8.1	10.4	9.2	8.6	9.2	11.8
酸素飽和百分率	%	113	92	91	92	102	104	102	101
全窒素	mg/l	0.62	1.1	0.62	0.59	0.64	1.1	0.64	0.59
全窒素(溶存態)	mg/l	0.48	0.68	0.52	0.51	0.49	0.71	0.50	0.52
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.04	0.02	< 0.01	0.01	0.05	0.02	< 0.01
全リン	mg/l	0.024	0.044	0.019	0.013	0.025	0.045	0.021	0.012
全リン(溶存態)	mg/l	0.012	0.020	0.010	0.005	0.013	0.021	0.011	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	10.1	12.5	13.4	12.3	10.2	12.5	13.3	12.3
クロロフィルa	μg/l	5.8	2.6	1.2	3.2	7.2	1.4	3.0	4.7
生物総数	個/ml	215	35	99	55.5				

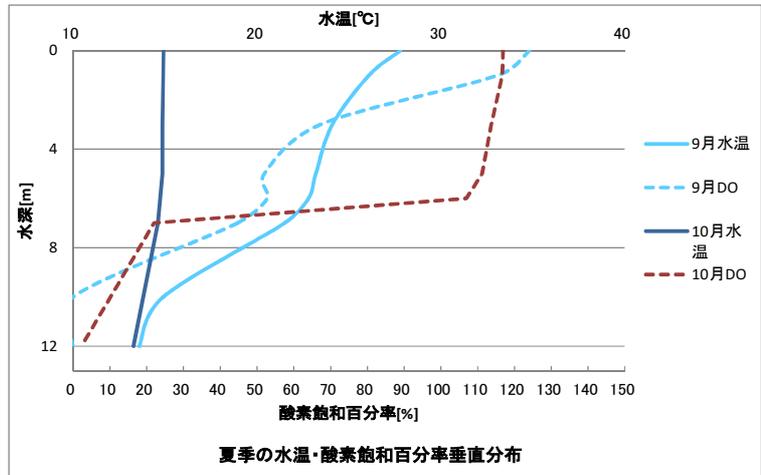
		St.1中層	St.1底層	St.2表層	St.2底層	St.3表層	St.3底層
		令和3年 9月13日				令和3年 9月13日	
採水水深	m	25.0	50.0		42.5		29.5
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	27.7	27.7	28.6	28.6	27.3	27.3
水温	℃	20.8	16.8	21.8	20.4	21.3	20.6
一般細菌	個/ml						
大腸菌(MPN)	MPN/100ml						
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.29	0.14	0.30	0.28	0.32	0.33
鉄及びその化合物	mg/l	0.71	14	0.62	0.79	0.61	0.93
マンガン及びその化合物	mg/l	0.031	0.62	0.022	0.042	0.035	0.062
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.7	12	1.6	1.7	1.7	2.1
pH値		6.5	6.5	6.9	6.9	6.8	6.9
臭気		厨芥臭	腐敗臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭
臭気強度(TON)			5				
色度	度	13	12	14	12	11	8.4
濁度	度	15	340	13	17	13	21
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l						
電気伝導度	mS/m	4.8	5.0	4.0	4.0	4.5	4.8
総アルカリ度	mg/l	13.0	20.0	13.5	13.5	13.0	14.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.13	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m						
溶存酸素	mg/l	7.2	< 0.1	7.8	7.0	7.6	5.6
酸素飽和百分率	%	83	< 1	93	81	90	66
全窒素	mg/l	1.1	6.8	1.2	1.2	1.1	1.3
全窒素(溶存態)	mg/l	0.67	0.77	0.71	0.65	0.66	0.63
リン酸イオン	mg/l	0.04		0.04	0.04	0.04	0.03
全リン	mg/l	0.041	0.43	0.043	0.046	0.042	0.056
全リン(溶存態)	mg/l	0.019	0.013	0.020	0.018	0.019	0.015
溶性ケイ酸	mg/l	12.8	10.5	12.4	12.8	12.9	13.3
クロロフィルa	μg/l	1.3	7.8	1.4	0.6	1.9	1.8
生物総数	個/ml						

阿木川ダム

	St.1表層			
	令和3年 6月1日	9月13日	11月8日	令和4年 3月2日
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	14	7	10	
A. italica(M.ita) ■		5		
A. distans(M.dis)				6.5
Melosira sp.		4		
M. spp.	64	4	65	2
Cyclotella spp.		0.5	1	
Stephanodiscus sp.			1	
Attheya zachariasii				5
Rhizosolenia longiseta	33			15
Fragilaria sp.		0.5		
Synedra acus ■		6		
S. sp.			1	
Rhoicosphenia curvata		1	4	6.5
Achnanthes spp.	5		8	
Navicula spp.			1	
Gomphonema spp.				6
Cymbella ventricosa			1	
C. sp.		1		
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)			3	
Eudorina elegans*				1
Spondylosium sp.*				0.5
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)			1	
Cryptomonas spp.				
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)	81		1	6
Mallomonas sp.				
Dinobryon divergens				2
D. sertularia				
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)		1		
Peridinium sp.				
Ceratium hirundinella		5		
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	18		2	5
TOTAL NUMBERS(/ml)	215	35	99	55.5

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		令和3年 4月13日	9月7日	11月4日	令和4年 2月2日	令和3年 9月7日
貯水率	%	98	82	84	96	
採水水深	m					12.0
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		雨	晴	晴	晴	晴
気温	°C	15.0	27.2	20.7	8.9	27.2
水温	°C	15.2	27.8	18.3	7.1	13.6
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/dl					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.08	< 0.02	< 0.02	0.09	0.04
鉄及びその化合物	mg/l	0.04	0.06	0.16	0.07	0.33
マンガン及びその化合物	mg/l	0.018	0.016	0.12	0.029	0.78
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルインホルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000025	0.000019	< 0.000001	0.000025
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.0	1.8	1.6	1.7	1.9
pH値		7.7	8.9	7.1	7.4	6.6
臭気		生ぐさ臭	カビ臭	カビ臭	藻臭	硫化水素臭
臭気強度(TON)		1	10	10		50
色度	度	2.4	4.3	3.8	2.3	6.6
濁度	度	2.9	1.9	2.8	2.8	4.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	13.2	7.6	8.3	9.8	10.1
総アルカリ度	mg/l	11.5	14.0	14.0	13.0	16.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02	0.11
透明度	m	2.3	3.0	2.2	2.8	
溶存酸素	mg/l	10.6	9.9	7.7	10.6	< 0.1
酸素飽和百分率	%	107	124	83	92	< 1
全窒素	mg/l	0.33	0.25	0.32	0.33	0.65
全窒素(溶存態)	mg/l	0.23	0.17	0.19	0.24	0.55
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.014	0.015	0.020	0.013	0.020
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.009	0.014	0.005	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	3.6	6.6	7.5	8.7	7.1
クロロフィルa	μg/l	3.7	4.1	7.4	9.4	7.0
生物総数	個/ml	173	88.5	335	611	

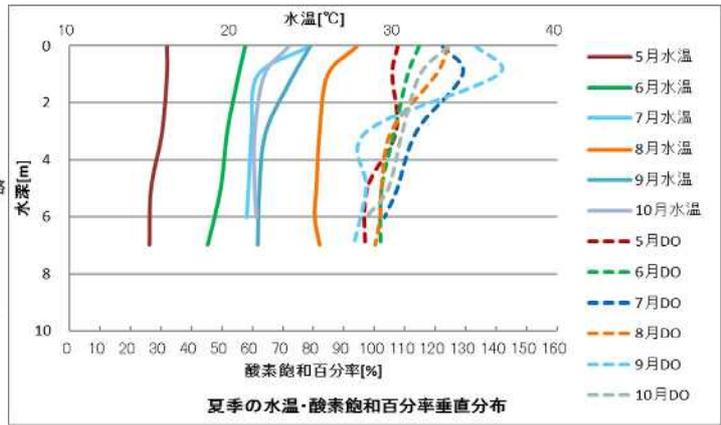
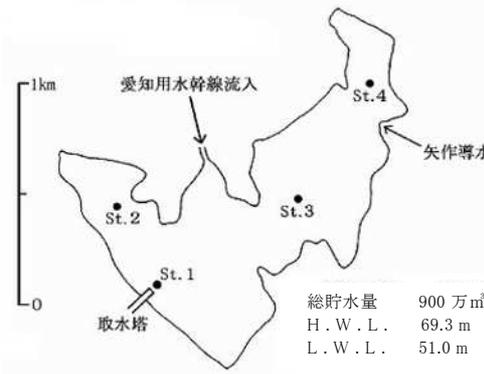
入鹿池

	取水塔表層			
	令和3年 4月13日	9月7日	11月4日	令和4年 2月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Oscillatoria spp.*		1		
Phormidium sp.*		1	3	
Anabaena sp.*			7	
Aphanizomenon sp.*		0.5		
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			24	
A. italica(M.ita) ■			24	
A. distans(M.dis)	21			10
Melosira spp.				7
Cyclotella spp.	16	57.5	5	192
Attheya zachariasi			7	3
Rhizosolenia longiseta	1			5
Asterionella formosa ■	7		10	293
Synedra ulna			1	8
S. acus ■	5		4	8
S. spp.				2
Rhoicosphenia curvata			7	
Achnanthes spp.	3			
Navicula spp.	8	1	3	1
Gomphonema spp.	3			
Amphora ovalis	4			
Cymbella sp.				1
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		3		
Pandorina morum*		0.5	1	
Elakatothrix gelatinosa*	1			
Sphaerocystis Schroeteri*	1	2		
Tetrasporales sp.			78	
Pediastrum duplex*		0.5	1	
Coelastrum sp.*		1		
Oocystis sp.*	4	0.5		
Selenastrum sp.*				2
Ankistrodesmus falcatus			5	3
Schroederia setigera	50			
Crucigenia sp.*				1
Scenedesmus longispina*	2			
S. quadricauda*			2	3
S. spinosus*			4	
S. sp.*		0.5	3	
S. spp.*				1
Ulothrix sp.*				1
Mougeotia sp.*		11	49	1
Closterium aciculare				1
Cosmarium sp.				1
Staurastrum sp.	2			
CHLOROPHYCEAE others			6	
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	15	1	5	7
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.	11			1
Synura sp.*		1		
Dinobryon divergens				52
D. sp.				7
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		6.5	69	
Ceratium hirundinella			2	
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Lepocinclis sp.			9	
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	13		6	
FLAGELLATA others	6			
TOTAL NUMBERS(/ml)	173	88.5	335	611

	取水塔表層 (ネットサンプル)			
	令和3年 4月13日	9月7日	11月4日	令和4年 2月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Oscillatoria spp.*		ITT	ITT	
Anabaena sp.*			ITT	
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT		c	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT		ITT	ITT
A. italica(M.ita) ■		ITT	c	ITT
A. distans(M.dis)	ITT			
Melosira sp.		IT		ITT
Cyclotella spp.	+			
Attheya zachariasi	IT	ITT	ITT	ITT
Rhizosolenia longiseta	r	ITT	ITT	ITT
Tabellaria fenestrata	ITT			ITT
Asterionella formosa ■	ITT		ITT	c
S. acus ■	ITT		ITT	
Achnanthes spp.	ITT			
Cocconeis placentula	ITT			
Navicula spp.	ITT			
Gomphonema spp.	ITT			
Amphora ovalis	ITT			
Cymbella ventricosa	ITT			
C. sp.		ITT		
C. spp.				ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Eudorina elegans*		+	ITT	
Volvox sp.*		+	ITT	
Elakatothrix gelatinosa*	ITT			
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT			
Tetrasporales sp.			ITT	ITT
Pediastrum duplex*		ITT	ITT	ITT
Dictyosphaerium pulchellum*			ITT	ITT
Oocystis sp.*	ITT			
Schroederia setigera	ITT			
Scenedesmus longispina*	ITT			
S. acuminatus*				ITT
S. spp.*				ITT
Ulothrix sp.*	ITT			
Mougeotia sp.*	cc	IT	IT	c
Staurastrum sp.	ITT		ITT	
Cryptomonas spp.	ITT			
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.	IT	IT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲	ITT			
Synura sp.*	ITT	c	ITT	
D. bavarium				r
D. sertularia	ITT		r	
D. sp.				r
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	ITT		ITT	ITT
Ceratium hirundinella		ITT	ITT	ITT
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.			ITT	
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	ITT			
FLAGELLATA others	ITT			
RHIZOPODA (根足虫類)				
Diffugia corona		ITT		
CILIATA (繊毛虫類)				
Ciliata sp.	ITT		ITT	
Didinium sp.			ITT	
Tintinnopsis cratera	ITT	ITT	ITT	
ROTATORIA (輪虫類)				
Conochilus sp.			ITT	ITT
Filinia longiseta	ITT			ITT
Hexarthra mira		ITT		
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum		ITT	ITT	
Trichocerca longiseta	ITT			
T. cylindrica		ITT	ITT	
T. scipio		ITT		
Asplanchna sp.				ITT
Colurella sp.	ITT			
Keratella cochlearis var. tecta				ITT
K. cochlearis var. tecta f. micracantha		ITT	ITT	ITT
K. valga		ITT		
Kellicotia longispina		ITT	ITT	
CRUSTACEA (甲殻類)				
Daphnia longispina	ITT			
Bosmina longirostris		ITT	ITT	ITT
LARVA (幼生)				
Nauplius larva		ITT		ITT

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞

愛知池



		St.1表層											
		令和3年 4月6日	5月6日	6月7日	7月5日	8月11日	9月7日	10月12日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月7日	3月8日
貯水率	%	89	91	90	88	90	88	88	88	89	91	86	89
採水水深	m												
天候前日		晴	雨	晴	曇	晴	晴	晴	曇	曇のち雨	曇のち雨	晴	曇時々雪
天候当日		晴	晴	晴	曇	晴	晴	曇	曇	雨	雨	晴	晴
気温	°C	15.5	21.2	28.0	31.2	31.2	25.7	29.0	13.0	11.2	3.9	2.5	8.5
水温	°C	14.2	16.0	20.8	24.8	27.7	24.8	23.5	15.0	10.2	5.7	5.2	7.1
一般細菌	個/ml	23	36	78	46	36	130	230	52	64	28	30	46
大腸菌(MPN)	MPN/㎖	2.0	2.0	6.3	2.0	1.0	13	0.0	6.3	11	0.0	0.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.22	0.14	0.16	0.08	0.14	0.10	0.07	0.16	0.20	0.24	0.25	0.24
鉄及びその化合物	mg/l	0.13	0.07	0.07	0.06	0.06	0.17	0.04	0.10	0.11	0.08	0.07	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.011	0.010	0.007	0.007	0.007	0.009	0.005	0.012	0.011	0.009	0.010	0.013
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000003	0.000003
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.2	1.1	1.1	1.2	2.1	4.2	1.5	1.0	1.1	0.8	0.8	1.0
pH値		7.6	7.7	8.1	8.8	8.4	9.2	9.0	7.8	7.6	7.6	7.5	7.6
臭気		生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭
臭気強度(TON)		5	20	2	1	1	5						
色度	度	3.3	3.0	3.3	4.9	3.1	4.2	2.6	2.3	2.8	1.9	1.7	1.6
濁度	度	4.1	3.4	1.5	2.0	1.9	5.3	1.6	2.2	2.7	1.6	1.6	2.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	5.4	5.1	4.8	5.3	5.6	4.9	5.6	6.8	6.8	6.7	8.5	8.6
総アルカリ度	mg/l	14.5	15.0	16.0	16.0	18.5	16.5	20.5	20.0	20.0	18.0	19.5	20.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	1.4	1.8	3.1	2.2	2.5	1.2	3.3	2.7	2.3	3.0	3.6	2.8
溶存酸素	mg/l	10.6	10.2	10.1	10.0	9.7	10.8	10.5	10.4	11.1	12.7	13.1	12.2
酸素飽和百分率	%	105	108	115	122	124	133	124	105	99	103	102	104
全窒素	mg/l	0.42	0.35	0.35	0.29	0.39	0.63	0.25	0.33	0.37	0.36	0.36	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.33	0.23	0.27	0.20	0.26	0.23	0.18	0.27	0.30	0.32	0.30	0.29
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.015	0.015	0.011	0.014	0.017	0.052	0.014	0.012	0.013	0.012	0.007	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.005	0.005	0.006	0.007	0.008	0.007	0.006	0.006	0.006	0.003	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	9.1	9.4	10.4	10.6	11.9	12.4	12.5	13.0	12.5	12.8	13.3	12.6
クロロフィルa	µg/l	6.3	8.6	3.5	6.5	19.3	102	7.9	4.6	8.7	5.2	3.3	4.1
生物総数	個/ml	3,864	254	298	103	249	686	123.5	258	275.5	116.5	108.5	205

	愛知用水流入			矢作導水流入			St.1底層			St.2表層	St.3表層	St.4表層	
	令和3年 5月6日	7月5日	9月7日	令和3年 5月6日	7月5日	9月7日	令和3年 5月6日	7月5日	9月7日		令和3年 7月5日		
採水水深	m						7.5	6.0	7.0				
天候前日		雨	曇	晴	雨	曇	晴	雨	曇	晴	曇	曇	
天候当日		晴	曇	晴	晴	曇	晴	曇	曇	晴	曇	曇	
気温	°C	22.2	29.4	25.6	21.6	28.2	26.3	21.2	31.2	25.7	30.0	27.0	31.9
水温	°C	12.8	19.8	20.0	14.8	19.1	21.2	15.8	20.9	21.6	25.1	24.4	26.0
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/㎖												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.26	0.24	0.22	0.25	0.24	0.23	0.18	0.13	0.15	0.07	0.09	0.04
鉄及びその化合物	mg/l	0.27	0.63	1.2	0.51	0.46	0.70	0.11	0.14	0.25	0.06	0.08	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.032	0.029	0.039	0.043	0.037	0.066	0.014	0.012	0.015	0.007	0.007	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0	1.9	1.5	2.0	1.5	1.5	1.0	1.2	1.1	1.4	1.9	2.9
pH値		7.6	7.6	7.3	7.4	7.6	7.5	7.5	7.9	7.5	8.8	8.9	9.3
臭気		厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭	生ごさ臭
臭気強度(TON)							5	1	2	1	1	1	2
色度	度	3.0	9.8	5.8	8.5	7.0	4.1	3.1	5.0	4.0	4.7	5.3	6.7
濁度	度	3.7	21	33	9.2	9.4	8.8	3.1	3.1	6.8	2.0	2.4	3.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	4.3	3.6	3.9	4.2	3.7	4.7	4.8	5.1	4.7	5.3	5.2	5.4
総アルカリ度	mg/l	14.0	11.0	12.5	15.5	13.5	18.5	15.5	17.0	17.5	17.0	16.5	18.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.8	9.1	9.3	9.8	9.0	8.6	9.5	9.1	8.2	9.8	10.8	11.3
酸素飽和百分率	%	107	104	104	103	100	101	104	103	93	121	131	140
全窒素	mg/l	0.47	0.47	0.81	0.68	0.65	0.54	0.42	0.38	0.49	0.38	0.32	0.44
全窒素(溶存態)	mg/l	0.33	0.43	0.36	0.41	0.39	0.32	0.28	0.27	0.29	0.32	0.22	0.24
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.02	0.02	0.06	0.04	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.019	0.056	0.058	0.053	0.042	0.032	0.016	0.019	0.030	0.011	0.015	0.043
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.010	0.009	0.025	0.018	0.008	0.005	0.007	0.006	0.006	0.007	0.012
溶性ケイ酸	mg/l	9.8	8.0	10.2	10.4	10.5	14.2	9.4	10.2	12.1	10.6	10.5	10.6
クロロフィルa	µg/l	6.0	8.9	0.7	2.5	1.0	4.7	4.5	6.7	18.8	4.6	8.6	29.0
生物総数	個/ml												

愛知池

	St.1表層											
	令和3年 4月6日	5月6日	6月7日	7月5日	8月11日	9月7日	10月12日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月7日	3月8日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*							1					
M. wesenbergii*						1						
M. sp.*						5						
Oscillatoria sp.*					1							
Lyngbya sp.*	1											
Phormidium sp.*								0.5	1.5			
Anabaena sp.*				1								
Aphanizomenon sp.*						3	0.5	3				
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	3	4	12					7	12			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								14	5			
A. italica(M.ita) ■	8	50	33					46	31.5			
A. distans(M.dis)		4							1			
Melosira varians	9	4	2						2	39.5	15	26
M. spp.								82		21		
Cyclotella spp.	10	21	19	10	3	16	5.5	10.5			2	41
Attheya zachariasii	2							0.5		1		
Rhizosolenia longiseta	6										21	2
Diatoma elongatum		2							0.5			
D. vulgare				2					0.5			
D. hiemale									0.5			
Fragilaria crotonensis ■						20		43.5	72	24.5	15	7
F. sp.		2						14	2	2		
Asterionella formosa ■	3,784	70	36				0.5	1.5	4	14	10.5	81
Synedra ulna											4	
S. acus ■			1	1			3.5		0.5	1.5		
S. sp.			3				0.5			0.5		
S. spp.								2				
Achnanthes spp.	2	6	7	3				0.5	1			
Cocconeis placentula	2								1.5			
Pinnularia sp.			3					3				
Navicula spp.	9	4	14	7	1			2	2	1		1
Gomphonema spp.		2										
Amphora ovalis	2	1		1								
Cymbella ventricosa	3	4	1	1								
C. sp.								1	29			
Nitzschia acicularis				2								22
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.						2	2					
Pandorina morum*					2	2						
Eudorina elegans*		1	2		1							
Volvox sp.*					2							
Elakathrix gelatinosa*		1									0.5	
Sphaerocystis Schroeteri*	1	8		2	4	1	0.5				2	
Tetrastrales sp.		34	33	16	10							
Pediastrum duplex*									44.5			
P. simplex*									0.5			
Golenkinia radiata			3									
Micractinium pussillum*					1							
Dictyosphaerium pulchellum*	1		5		1	2						
Chodatella sp.	1											
Oocystis sp.*		1										
Ankistrodesmus falcatus	5		5						2	1		
Schroederia setigera			3									
Actinastrum hantzschii*						1						
Crucigenia sp.*										1		
Scenedesmus longispina*			1									
S. quadricauda*									1.5			
S. sp.*				1			1					
S. spp.*							0.5					
Mougeotia sp.*									1.5	0.5		
Cosmarium sp.	1								0.5			
Staurastrum sp.					2		21				1	
S. spp.						11						
CHLOROPHYCEAE others	1		6									
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Ophiocytium sp.					8							
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	5	3	13	5	2			9	7	6	6	15
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.						1			1	1		1
Uroglena americana* ▲	5	19										
Dinobryon divergens											10	4
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.									0.5			
Glenodinium sp.												
Peridinium sp.	2	4	15	47	207	618	62.5	13	32	2	0.5	
Ceratium hirundinella		2		4	1							
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Trachelomonas sp.								1				1
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	1	7	81	2	5		26	3	18			
FLAGELLATA others											21	
TOTAL NUMBERS(/ml)	3,864	254	298	103	249	686	123.5	258	275.5	116.5	108.5	205

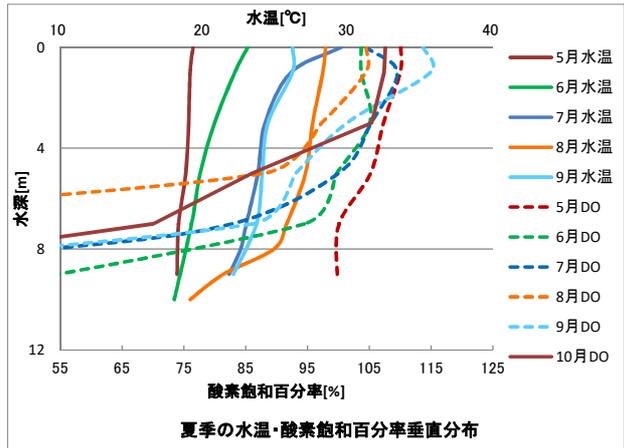
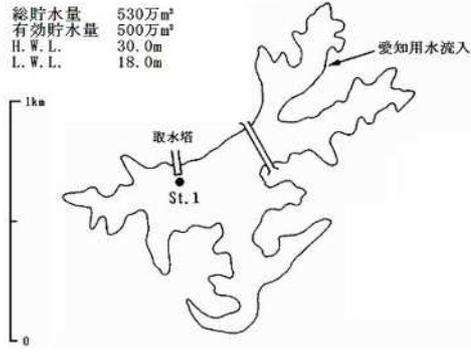
\*は群体系または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	St.1表層 (ネットサンブル)											
	令和3年 4月6日	5月6日	6月7日	7月5日	8月11日	9月7日	10月12日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月7日	3月8日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
M. wesenbergii*				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
Oscillatoria tenuis* ●												
O. sp.*												
O. spp.*					ITT							
Lynngbya sp.*	ITT											
P. spp.*												ITT
Anabaena sp.*						ITT			ITT			
A. spp.*					ITT	ITT			ITT			
Aphanizomenon sp.*						ITT			ITT			
BACILLARIOPHYCEAE (珩藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	ITT	+	c	c		+	c	r	ITT	ITT	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT	ITT			ITT	ITT	ITT	r	ITT	ITT		
A. italica(M.ita) ■	ITT	+	c		r				ITT	ITT		
A. distans(M.dis)	ITT	ITT										
Melosira varians	ITT	r	ITT	r			ITT	ITT	+	r	r	r
M. sp.							ITT			ITT	ITT	ITT
M. spp.							r					
Cyclotella spp.	ITT	ITT		ITT	ITT							
Attheya zachariasii	ITT				ITT		ITT					
Rhizosolenia longiseta	ITT				ITT					ITT	ITT	ITT
Tabellaria fenestrata										ITT		
Fragilaria crotonensis ■	ITT	ITT	ITT	ITT	r	r	c	c	+	c	c	r
F. sp.		ITT		ITT			ITT		ITT		ITT	ITT
Asterionella formosa ■	ccc	c	r	ITT	ITT	ITT	r	ITT	r	+	r	cc
Synedra ulna	ITT											
S. acus ■		ITT	ITT	ITT			ITT	ITT				ITT
S. sp.										ITT		
Achnanthes spp.	ITT	ITT	ITT									
Cocconeis placentula	ITT											
Pinnularia sp.			ITT							ITT		
Navicula spp.	ITT	ITT	ITT	ITT								ITT
Gomphonema spp.		ITT										
Amphora ovalis	ITT											
Cymbella ventricosa	ITT	ITT					ITT				ITT	
C. sp.										ITT		
C. spp.												ITT
Nitzschia acicularis				ITT	ITT							ITT
N. sp.												ITT
Cymatopleura solea	ITT											
Surirella sp.					ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Pandorina morum*			ITT									
Eudorina elegans*	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT			ITT	
Volvox sp.*					ITT	ITT						
Elakatothrix gelatinosa*	ITT											
Sphaerocystis schroeteri*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT		ITT	ITT	
Tetrasporales sp.	ITT	ITT	ITT		ITT		ITT		ITT			
Pediastrum duplex*					ITT		ITT					
P. simplex*			ITT					ITT	ITT			
Golenkinia radiata			ITT									
Micractinium pussillum*												ITT
Dictyosphaerium pulchellum*			ITT			ITT			ITT	ITT	ITT	
Coelastrum sp.*	ITT				ITT							
Chodatella sp.	ITT											
Oocystis sp.*		ITT										
Ankistrodesmus falcatus	ITT											
Actinastrum hantzschii*							ITT					
S. sp.*				ITT								ITT
Ulothrix sp.*											ITT	
Mougeotia sp.*										ITT		ITT
Closterium sp.					ITT							
Cosmarium sp.	ITT											
Staurastrum sp.	ITT			ITT	ITT	ITT	+	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
S. spp.												
Spondyliosium sp.*				ITT	ITT		ITT		ITT			
CHLOROPHYCEAE others			ITT									
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	ITT	ITT	ITT	ITT								ITT
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲	ITT	r	ITT						ITT		ITT	ITT
Synura sp.*										ITT	ITT	ITT
Dinobryon divergens	ITT										+	
D. sertularia	ITT		ITT							+		
D. sp.											+	ITT
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	r	+	r	cc	cc	ITT	+	+	ITT		ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	cc	ITT	ITT	ITT	ITT				
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group	ITT	ITT	r									
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona	ITT				ITT			ITT				
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.												
Strombolidium sp.	ITT		ITT							ITT		
Tintinnidium sp.										ITT		ITT
Tintinnopsis cratera			ITT		ITT							
Carchesium sp.	ITT				ITT							
Epistylis sp.					ITT							
ROTATORIA (輪虫類)												
Conochilus sp.							ITT					
Hexarthra mira	ITT		ITT									
Synchaeta sp.	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT				ITT		ITT
Polyarthra vulgaris	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum												ITT
P. hudsoni		ITT		ITT								
Trichocerca longiseta				ITT								
T. cylindrica	ITT			ITT								
Trichotria tetractis	ITT											
Mytilina ventralis				ITT								
Keratella cochlearis var. macracantha								ITT				
CRUSTACEA (甲殻類)												
Copepodite stage of Calanoida				ITT								
C. stage of Cyclopidae		ITT										
Daphnosoma brachyurum					ITT							
Daphnia pulex					ITT							
D. longispina	ITT								ITT			
Ceriodaphnia sp.										ITT		
Bosmina longirostris	ITT	ITT										
Bosminopsis deitersi	ITT											
LARVA (幼生)												
Nauplius larva		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT						

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない itt:非常に少ない ittt:稀れ増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池



		St.1表層											
		令和3年 4月7日	5月6日	6月7日	7月12日	8月10日	9月7日	10月11日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月8日	3月1日
貯水率	%	85	82	80	79	79	80	88	78	81	80	80	80
採水水深	m												
天候前日		晴	雨	晴	晴	曇一時雨	晴	晴	雨のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	雨	雨	晴	曇のち雨
気温	°C	16.9	24.4	27.5	33.2	26.3	25.9	26.2	15.6	12.4	5.7	7.9	8.1
水温	°C	17.4	19.2	23.0	29.5	28.4	26.1	25.5	15.7	11.4	6.4	7.2	6.9
一般細菌	個/ml	160	1100	420	78	850	100	52	72	48	24	44	30
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	0.0	2.0	16	4.1	5.2	5.2	0.0	39	3.1	0.0	0.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.07	<0.02	0.10	0.07	0.09	0.06	0.04	0.15	0.15	0.17	0.21	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.09	0.13	0.16	0.15	0.15	0.11	0.18	0.12	0.08	0.06	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.011	0.009	0.008	0.015	0.008	0.007	0.015	0.012	0.008	0.008	0.008
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	0.000002	0.000003	0.000003	0.000004	0.000003	0.000005	0.000003	0.000004	0.000003	0.000004	0.000004
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	1.6	1.5	1.3	1.3	1.4	1.1	1.0	1.4	1.4	0.9	0.9
pH値		7.6	7.8	7.4	7.4	7.4	7.8	7.7	7.4	7.5	7.7	7.7	7.7
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		100	10	2							10	5	2
色度	度	4.0	3.8	4.3	5.2	4.8	4.2	3.2	3.3	2.6	2.3	1.9	1.6
濁度	度	1.3	2.2	1.8	0.8	2.2	2.6	1.3	2.5	2.1	1.7	1.7	1.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.6	5.8	5.0	5.4	5.4	4.8	5.3	6.5	7.2	6.6	8.2	8.9
総アルカリ度	mg/l	18.0	17.0	15.5	16.5	18.0	16.5	18.5	19.0	20.0	18.5	19.5	19.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m	2.8	2.8	3.3	3.3	3.0	2.5	3.8	2.2	2.7	3.7	3.5	3.0
溶存酸素	mg/l	10.1	9.8	8.9	7.9	8.0	9.2	8.6	9.1	10.5	12.4	12.7	12.1
酸素飽和百分率	%	106	110	104	104	104	114	108	94	97	104	103	102
全窒素	mg/l	0.28	0.23	0.33	0.29	0.33	0.26	0.21	0.39	0.33	0.37	0.32	0.30
全窒素(溶存態)	mg/l	0.23	0.14	0.27	0.26	0.25	0.19	0.15	0.30	0.23	0.27	0.26	0.25
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.010	0.010	0.010	0.007	0.013	0.011	0.007	0.012	0.011	0.009	0.005	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.005	0.006	0.006	0.007	0.005	0.005	0.007	0.004	0.005	0.002	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	9.3	8.1	9.1	10.1	11.1	10.6	11.5	12.4	12.1	12.0	12.4	12.1
クロロフィルa	µg/l	4.4	6.3	1.8	1.0	3.5	4.1	2.2	2.7	13.8	11.8	5.0	3.3
生物総数	個/ml	183	110.5	75	24.5	85	148	38	152	119	70.5	213.5	126

佐布里池

	St.1表層											
	令和3年 4月7日	5月6日	6月7日	7月12日	8月10日	9月7日	10月11日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月8日	3月1日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*						14		0.5				
Microcystis aeruginosa*						2	3					
M. spp.*								77				
Aphanocapsa sp.*						0.5						
Oscillatoria splendida* ●									1			
Aphanizomenon sp.*							1					
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■					9			2.5				
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								1.5				
A. italica(M.ita) ■								2	13			
A. distans(M.dis)									10			
Melosira sp.	2			1		5			23			
Cyclotella spp.	5	22	2	4	13	22	4	9	2		11.5	14
Attheya zachariasii						1		1			0.5	
Rhizosolenia longiseta						6					2	5
Diatoma vulgare											8	
Fragilaria crotonensis ■		1.5	26					24			5	1
Asterionella formosa ■	74	14	27					1.5		5	112	59
Synedra acus ■											18	9
S. sp.		0.5	0.5		1				0.5			
Achnanthes spp.								0.5				
Diploneis ovalis					1							
Gyrosigma sp.								0.5				
Pinnularia sp.								0.5	1			
Navicula spp.			0.5		1		0.5	4	3		1	
Cymbella spp.					2							
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.					8			0.5				8
Pandorina morum*	0.5	0.5										
Eudorina elegans*			0.5			1		1				
Elakatothrix gelatinosa*							0.5	1				1
Sphaerocystis Schroeteri*	1	2	1.5	1	14	25	3	0.5	1	1		1
Tetrasporales sp.				3.5		3	1.5					
Pediastrum sp.*								0.5				
Dictyosphaerium pulchellum*		0.5										
Coelastrum sp.*					1	0.5						
Oocystis sp.*				0.5	1	2.5	1					
Selenastrum sp.*					3		0.5					
Kirchneriella sp.*						1	1.5					
Ankistrodesmus falcatus											0.5	
Schroederia setigera	0.5					0.5		0.5				
Crucigenia sp.*						3		2				
Scenedesmus quadricauda*							0.5					
S. sp.*				0.5				1	0.5	1		
S. spp.*					3	26	3					
Ulothrix sp.*						1						
Mougeotia sp.*										2		
Staurastrum sp.	2			0.5	1	11				0.5		
Spondylosium sp.*						4						
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	80	36	7	12	10	4	3	13		15	7	6
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			0.5		6	0.5					1.5	1
Uroglena americana* ▲	4	2							1		3	
Synura sp.*							5.5	1				
Dinobryon divergens							8	4			25	1
D. bavaricum	13											
D. sertularia										1	3	
D. sp.											11	13
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.					1		0.5					
Glenodinium sp.					1							
Peridinium sp.	1	28.5	9.5		2	10	1	2	63	45	4.5	7
Ceratium hirundinella				1.5	7	0.5						
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.								0.5				
Trachelomonas sp.		3										
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group						4						
TOTAL NUMBERS(/ml)	183	110.5	75	24.5	85	148	38	152	119	70.5	213.5	126

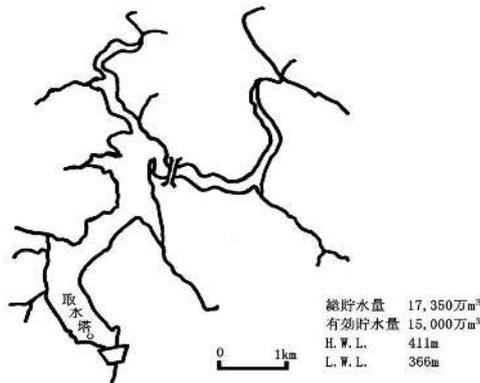
\*は群体系または糸状体系  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和3年 4月7日	5月6日	6月7日	7月12日	8月10日	9月7日	10月11日	11月10日	12月7日	令和4年 1月11日	2月8日	3月1日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*				rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			
M. wessenbergii*				rrr								
Aphanocapsa sp.*						rrr						
Oscillatoria splendida* ●											rrr	
O. sp.*			rrr						rrr	rrr		
O. spp.*					rrr							
Phormidium sp.*		rrr								rrr		
Anabaena macrospora* ●									rrr			
A. sp.*										rrr		
Aphanizomenon sp.*									rrr			
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	rrr			c	cc				r			rrr
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				rrr	rrr				rrr	rrr		
A. italica(M.ita) ■									r			rrr
A. distans(M.dis)												rrr
Melosira varians		rrr	rrr	rrr	rrr			rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
M. sp.	rrr	rrr	+	r								
M. spp.					c		c		+	cc		
Attheya zachariasi					rrr	r	rrr					
Rhizosolenia longiseta					rrr	r	rrr					
Tabellaria fenestrata												rrr
Diatoma vulgare										rrr		rrr
Fragilaria crotonensis ■	c	c	r	r	r	r	r	r	+	cc	c	r
F. sp.					rrr				rrr	rrr		
Asterionella formosa ■	cc	c	c	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	r	r	r	+
Synedra ulna												rrr
S. acus ■												rrr
S. sp.		rrr							rrr			rrr
S. spp.						rrr					rrr	
Navicula spp.	rrr					rrr						
Cymbella sp.				rrr								
C. spp.												rrr
Nitzschia palea												rrr
Surirella sp.						rrr				rrr		rrr
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*	rrr		rrr				rrr		rrr	rrr		rrr
Volvox sp.*								rrr	rrr	rrr		
Sphaerocystis Schroeteri*	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr				rrr
Tetrasporales sp.		r	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			
Pediastrum duplex*				rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr		
P. sp.*									rrr			
Dictyosphaerium pulchellum*	rrr	rrr			rrr							
Coelastrum sp.*					rrr							
Chodatella sp.							rrr					
Oocystis sp.*							rrr					
Kirchneriella sp.*						rrr						
Ankistrodesmus falcatus						rrr						
S. sp.*												rrr
Ulothrix sp.*				rrr								rrr
Mougeotia sp.*	rrr			rrr				rrr		rrr	rrr	rrr
Closterium sp.												rrr
Staurostrum sp.	rrr		rrr		rrr	+	rrr	rrr		rrr	rrr	rrr
Spondylosium sp.*			rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	rrr		rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Urologena americana* ▲	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Synura sp.*			rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Dinobryon divergens			rrr	+				cc			c	c
D. bavaricum									rrr			
D. sertularia	rrr		rrr						rrr	r		rrr
D. sp.			rrr						rrr			+
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Glennodinium sp.							rrr					
Peridinium sp.	rrr	+	+	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	c	cc	rrr	rrr
Ceratium hirundinella			rrr	r	rrr		rrr	rrr				
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)												
Difflugia corona				rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			
D. sp.							rrr					
Heliozoa sp.								rrr				
CILIATA (繊毛虫類)												
Lionotus sp.							rrr					
Strombolidium sp.							rrr					rrr
Tintinnidium sp.			rrr	rrr					rrr	rrr	rrr	rrr
Tintinnopsis cratera	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			rrr				
Epistylis sp.			rrr	rrr	rrr							
ROTATORIA (輪虫類)												
Rotaria sp.												rrr
Collotheca sp.						rrr						
Conochilus sp.				rrr	rrr	rrr						rrr
Conochiloides sp.				rrr								
Filinia longiseta									rrr			rrr
Hexarthra mira												
Synchaeta sp.								rrr		rrr	rrr	rrr
Polyarthra vulgaris	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Chromogaster ovalis									rrr			
Trichocerca longiseta				rrr			rrr					
T. scipio				rrr	rrr							
Asplanchna sp.		rrr		rrr			rrr	rrr		rrr	rrr	rrr
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha						rrr		rrr		rrr		
K. cochlearis var. macracantha	rrr	rrr				rrr	rrr		rrr			
Kellicotia longispina			rrr	rrr								
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus	rrr		rrr			rrr						
Copepodite stage of Calanoida	rrr	rrr		rrr	rrr			rrr	rrr			
Daphnia pulex	rrr											rrr
D. longispina							rrr					
Ceriodaphnia sp.						rrr						
Bosmina longirostris	rrr								rrr	rrr		
Chydorus sp.						rrr						
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	rrr	rrr	rrr			rrr	rrr		rrr		rrr	rrr

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない rr:非常に少ない rrr:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

岩屋ダム

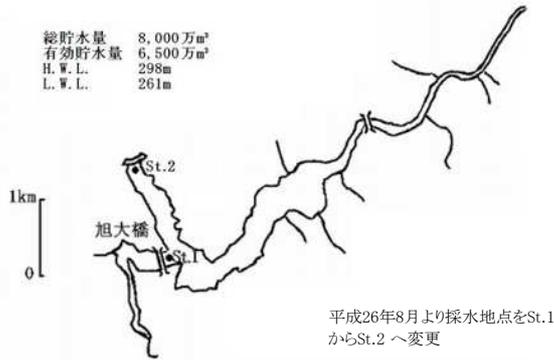


		表層 令和3年 10月13日
貯水率	%	52
採水水深	m	
天候前日		曇のち雨
天候当日		曇時々雨
気温	℃	24.6
水温	℃	21.7
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.05
鉄及びその化合物	mg/l	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		7.9
臭気		生ぐさ臭
臭気強度(TON)		2
色度	度	1.7
濁度	度	0.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	3.8
総アルカリ度	mg/l	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	9.0
酸素飽和百分率	%	108
全窒素	mg/l	0.15
全窒素(溶存態)	mg/l	0.11
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	11.2
クロロフィルa	μg/l	1.7
生物総数	個/ml	31

		表層 令和3年 10月13日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
	Cyclotella spp.	3.5
	Rhizosolenia longiseta	5
	Navicula spp.	0.5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
	Chlamydomonas sp.	0.5
	Sphaerocystis schroeteri*	0.5
	Oocystis sp.*	1
	Staurastrum sp.	2.5
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
	Cryptomonas spp.	1
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)		
	Uroglena americana* ▲	1
	Dinobryon divergens	0.5
	D. sp.	9
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
	Peridinium sp.	1
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
	monas group	5
TOTAL NUMBERS(/ml)		31

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 矢作ダム

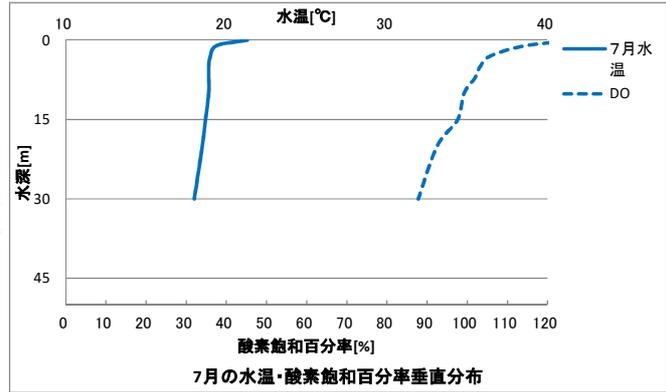
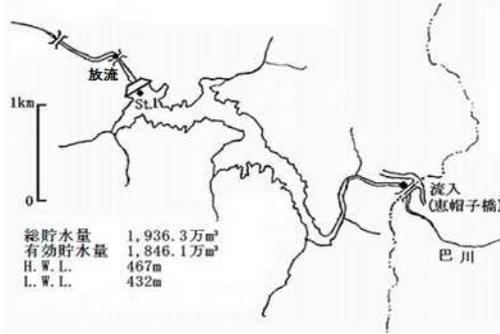


		St.2表層			
		令和3年 4月6日	6月1日	10月6日	令和4年 1月12日
貯水率	%	71	61	44	34
採水水深	m				
天候前日		晴	晴	晴	雨
天候当日		曇	晴	晴	晴
気温	°C	14.2	24.4	26.5	1.9
水温	°C	13.0	21.2	21.3	4.7
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.12	0.06	0.07	0.20
鉄及びその化合物	mg/l	0.12	0.11	0.08	0.17
マンガン及びその化合物	mg/l	0.010	0.008	0.013	0.033
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.4	1.4	0.9
pH値		7.8	8.1	8.1	7.3
臭気		厨芥臭	藻臭	生ぐさ臭	油臭
臭気強度(TON)				1	5
色度	度	5.1	5.3	3.1	2.1
濁度	度	4.0	2.4	2.4	2.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	3.4	3.3	4.0	4.7
総アルカリ度	mg/l	11.5	12.5	16.5	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	11.1	9.8	9.5	11.7
酸素飽和百分率	%	110	112	112	96
全窒素	mg/l	0.35	0.29	0.24	0.39
全窒素(溶存態)	mg/l	0.24	0.20	0.16	0.32
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01
全リン	mg/l	0.020	0.014	0.008	0.014
全リン(溶存態)	mg/l	0.010	0.008	0.004	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	9.2	9.4	12.7	12.9
クロロフィルa	µg/l	8.8	2.9	7.2	2.4
生物総数	個/ml	361	782	718	27.5

	St.2表層			
	令和3年 4月6日	6月1日	10月6日	令和4年 1月12日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*				1
Anabaena sp.*				6
Aphanizomenon sp.*				16
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Cyclotella spp.	9		19	5
Rhizosolenia longiseta				1
Fragilaria crotonensis ■	6	331	261	
Asterionella formosa ■	38	407		10
Navicula spp.				1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.	6		16	
Eudorina elegans*	5			
Sphaerocystis Schroeteri*		3	6	0.5
Dictyosphaerium pulchellum*			2	
Scenedesmus sp.*		1	2	0.5
Mougeotia sp.*				0.5
Staurastrum sp.		19	359	0.5
CHLOROPHYCEAE others			26	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	296	21	4	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.				1
Dinobryon sertularia				5
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	1			0.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group				2
TOTAL NUMBERS(/ml)	361	782	718	27.5

\*は群数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



		流入			St.1表層				放流				
		令和3年 5月10日	7月7日	11月11日	令和4年 2月9日	令和3年 5月10日	7月7日	11月11日	令和4年 2月9日	令和3年 5月10日	7月7日	11月11日	令和4年 2月9日
貯水率	%					97	90	70	77				
採水水深	m												
天候前日		晴	曇	曇	晴	晴	曇	曇	晴	晴	曇	曇	晴
天候当日		晴	雨	晴時々曇	晴	晴	雨	晴時々曇	晴	晴	雨	晴時々曇	晴
気温	℃	16.6	22.7	11.8	7.7	17.2	22.9	12.7	7.3	17.7	23.4	12.4	8.8
水温	℃	12.9	18.7	11.5	4.8	14.3	21.3	15.8	5.6	13.6	19.5	15.6	5.7
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/ℓ												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.30	0.31	0.38	0.37	0.22	0.08	0.22	0.24	0.23	0.18	0.24	0.25
鉄及びその化合物	mg/l	0.12	0.18	0.10	0.05	0.08	0.10	0.10	0.06	0.10	0.20	0.15	0.06
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012	0.022	0.011	0.013	0.023	0.014	0.031	0.019	0.025	0.033	0.047	0.018
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000003	0.000004	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	0.000007	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.1	1.3	0.9	0.8	1.7	2.8	1.4	1.2	1.6	2.2	1.4	1.2
pH値		7.5	7.3	7.6	7.6	7.2	8.3	7.2	7.6	7.4	7.4	7.4	7.7
臭気		カビ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	生ぐさ臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)		5				1							
色度	度	4.7	5.0	3.6	2.0	5.5	7.4	3.8	3.0	5.5	7.4	4.3	3.1
濁度	度	1.9	2.0	0.7	0.6	1.5	7.3	1.9	1.3	2.0	5.9	2.8	1.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	4.5	3.4	5.0	6.7	3.9	3.9	3.8	4.9	4.0	3.1	4.6	4.6
総アルカリ度	mg/l	13.0	10.0	14.5	15.5	12.0	9.5	11.0	12.5	12.0	8.5	11.0	12.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04	< 0.01	0.03	0.02	0.04	0.04	0.02	0.02
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.3	8.8	10.3	12.2	9.8	10.8	9.0	10.5	9.9	8.9	9.4	11.2
酸素飽和百分率	%	105	100	100	99	104	128	98	92	105	103	101	98
全窒素	mg/l	0.52	0.53	0.53	0.47	0.48	0.49	0.46	0.39	0.47	0.54	0.49	0.38
全窒素(溶存態)	mg/l	0.49	0.44	0.50	0.45	0.42	0.25	0.37	0.34	0.42	0.40	0.38	0.33
リン酸イオン	mg/l	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.03	0.02	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.020	0.015	0.018	0.009	0.020	0.030	0.015	0.006	0.020	0.031	0.018	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.013	0.011	0.016	0.007	0.014	0.010	0.007	0.002	0.015	0.017	0.008	0.002
溶性ケイ酸	mg/l	9.4	10.0	12.5	9.1	7.7	4.1	8.3	7.7	7.7	6.2	8.3	7.6
クロロフィルa	μg/l	2.9	0.4	< 0.1	3.2	2.1	32.0	4.0	3.6	3.2	9.3	5.8	4.3
生物総数	個/ml					270.5	8,862	316.5	164				

羽布ダム

	St.1表層			
	令和3年 5月10日	7月7日	11月11日	令和4年 2月9日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		1	2	
Aphanocapsa sp.*			1	
Phormidium sp.*			1.5	
Anabaena macrospora* ●		46		
A. spiroides* ●		29		
A. sp.*		7		
Aphanizomenon sp.*		3		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			153	27
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	12	130	23	8.5
A. italica(M.ita) ■			57	50
A. distans(M.dis)			9	4
Melosira varians	2		1	
M. sp.	9	26	6	
Cyclotella spp.	6	4	19	24
Fragilaria crotonensis ■	2			
Asterionella formosa ■	225	8,600	1	14
Pinnularia sp.			1	
Navicula spp.			3	
Cymbella spp.	0.5			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.			1	
Elakatothrix gelatinosa*	1			
Sphaerocystis schroeteri*	6	6	1.5	1
Tetrasporales sp.	4			4
Pediastrum sp.*				0.5
Dictyosphaerium pulchellum*	0.5		3	
Oocystis sp.*				0.5
Selenastrum sp.*			0.5	
Kirchneriella sp.*			0.5	
Schroederia setigera		1	2.5	
Scenedesmus longispina*				2
S. quadricauda*		1	0.5	
S. spinosus*				0.5
S. spp.*		2	6.5	
Ulothrix sp.*			1	
Staurastrum sp.		2		0.5
Spondylosium sp.*			0.5	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	1	4	7	9
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	1		2.5	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	0.5		1	1.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group			11	
FLAGELLATA others				17
TOTAL NUMBERS(/ml)	270.5	8,862	316.5	164

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

宇連ダム



		St.1表層			
		令和3年 4月7日	7月7日	10月6日	令和4年 1月11日
貯水率	%	81	95	96	62
採水深	m				
天候前日		晴のち曇	曇	晴	晴
天候当日		晴	雨	晴	雨
気温	℃	22.9	27.0	27.8	6.5
水温	℃	17.2	25.5	23.2	8.8
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/4l				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.21	0.04	0.05	0.16
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.01	0.14
マンガン及びその化合物	mg/l	0.004	0.002	0.002	0.042
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	3.5	2.4	1.6
pH値		7.4	7.2	7.4	7.3
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭
臭気強度(TON)		2	200	1	
色度	度	5.0	9.8	7.7	5.1
濁度	度	0.8	2.3	0.5	1.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	3.7	2.1	2.9	3.9
総アルカリ度	mg/l	14.0	7.5	13.5	10.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.8	8.5	8.4	9.3
酸素飽和百分率	%	107	108	102	85
全窒素	mg/l	0.31	0.32	0.21	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.30	0.22	0.17	0.29
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.004	0.008	0.005	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.003	0.002	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	8.1	6.1	7.6	8.2
クロロフィルa	μg/l	0.2	16.9	0.6	2.4
生物総数	個/ml	35.5	125	40	28

	St.1表層			
	令和3年 4月7日	7月7日	10月6日	令和4年 1月11日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Melosira spp.	1			
Cyclotella spp.			20.5	17
Stephanodiscus sp.	10			
Asterionella formosa ■			9	
Synedra acus ■				0.5
Navicula spp.	0.5			1.5
Cymbella sp.				0.5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.				0.5
Elakathrix gelatinosa*				2.5
Sphaerocystis schroeteri*		1	4	
Tetrasporales sp.		17		
Scenedesmus sp.*		3		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	1	2	1	3
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.				1
Uroglena americana* ▲		22		
Dinobryon bavaricum	21			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	2	76	5.5	
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.				1.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group		4		
TOTAL NUMBERS(/ml)	35.5	125	40	28

\*は群体系または系状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

大島ダム

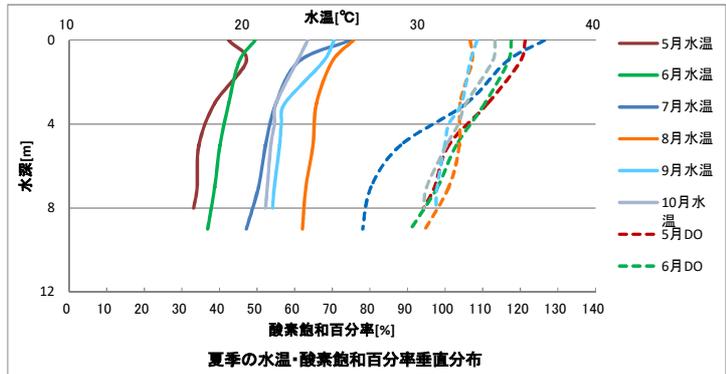


	St.1表層				
	令和3年 4月7日	7月7日	10月6日	令和4年 1月11日	
貯水率	%	100	100	99	86
採水水深	m				
天候前日		晴のち曇	曇	晴	晴
天候当日		晴	雨	晴	雨
気温	°C	18.9	24.5	26.1	5.5
水温	°C	17.8	24.2	24.4	7.6
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/100ml				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09	<0.02	0.03	0.08
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.12	0.01	0.12
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.010	0.003	0.15
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	0.000003	0.000007	<0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.2	6.2	1.6	1.5
pH値		9.1	9.1	8.8	7.3
臭気		厨芥臭	生ぐさ臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)			1		
色度	度	4.0	6.2	3.4	2.0
濁度	度	2.9	4.6	1.1	1.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.8	3.8	5.1	6.4
総アルカリ度	mg/l	16.5	14.0	21.5	24.0
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.8	10.4	9.0	8.7
酸素飽和百分率	%	119	129	112	77
全窒素	mg/l	0.31	0.87	0.20	0.38
全窒素(溶存態)	mg/l	0.18	0.15	0.14	0.24
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.013	0.27	0.012	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.004	0.006	0.003	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	7.8	6.8	7.8	8.3
クロロフィルa	µg/l	15.4	102	5.0	21.3
生物総数	個/ml	171	1,303	566	135

	St.1表層			
	令和3年 4月7日	7月7日	10月6日	令和4年 1月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*				12
Phormidium sp.*	0.5			
Anabaena macrospora* ●				2
A. sp.*		4		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Melosira varians				26
Cyclotella spp.	48	62	53	10
Attheya zachariasii		5	1	
Rhizosolenia longiseta		2		26
Fragilaria crotonensis ■		8	133	
Asterionella formosa ■				17
Synedra ulna				2
S. acus ■		4	2	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Sphaerocystis Schroeteri*	1.5	1	2	
Tetrasporales sp.		153		
Oocystis sp.*		1		
Selenastrum sp.*		10		
Ankistrodesmus falcatus		1		
Schroederia setigera	1	1		
Scenedesmus quadricauda*		2		
S. sp.*			1	0.5
Ulothrix sp.*				0.5
Spondylosium sp.*	5			1.5
CHLOROPHYCEAE others		5	308	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	2	101		9
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.				4
Dinobryon sertularia				0.5
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	113	927	24	66
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group		16		
TOTAL NUMBERS(/ml)	171	1,303	566	135

\*は群体系または糸状体系  
増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池



		St.1表層											
		令和3年 4月13日	5月11日	6月2日	7月6日	8月3日	9月15日	10月5日	11月4日	12月2日	令和4年 1月5日	2月1日	3月8日
貯水率	%	88	79	78	78	81	72	85	79	90	75	76	53
採水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	曇時々雨	晴	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		雨	晴	曇	曇時々雨	雨のち晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	14.0	23.1	24.4	29.0	30.9	28.4	27.5	21.2	11.1	5.2	7.8	8.3
水温	℃	15.6	19.1	20.6	26.0	26.2	25.1	23.6	17.0	11.5	7.0	7.8	9.6
一般細菌	個/ml	18	88	190	620	110	74	110	37	340	47	18	58
大腸菌(MPN)	MPN/ℓ	1.0	0.0	1.0	2.1	14	5.2	6.3	5.2	81	4.1	0.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.11	0.09	0.14	0.12	0.20	0.17	0.17	0.14	0.20	0.18	0.17	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.09	0.06	0.55	0.12	0.09	0.07	0.11	0.17	0.11	0.10	0.12
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.011	0.008	0.015	0.009	0.009	0.008	0.009	0.013	0.007	0.006	0.008
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	<0.000001	0.000002	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	2.0	1.3	2.5	1.4	0.8	1.2	1.5	2.1	1.3	1.4	1.4
pH値		8.6	9.0	8.5	8.7	7.8	7.5	7.7	7.5	7.4	7.6	7.5	7.8
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	厨芥臭	厨芥臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		10	20	2			1	1	20	10	2	5	5
色度	度	3.1	3.7	3.5	16	4.0	4.2	3.4	1.8	6.2	4.2	3.7	3.4
濁度	度	2.0	2.7	1.8	13	2.7	1.9	1.6	0.5	3.8	1.5	1.4	2.0
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	5.9	5.5	5.3	4.9	6.7	5.4	5.8	5.9	5.6	10.3	6.1	6.2
総アルカリ度	mg/l	17.5	17.5	17.5	14.5	22.5	18.0	20.0	18.0	14.5	16.5	15.0	17.0
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m	1.7	2.9	2.2	0.7	2.3	2.4	3.0	2.8	1.8	3.0	4.0	3.0
溶存酸素	mg/l	10.6	10.9	10.6	10.0	8.5	9.0	9.6	9.4	10.0	10.9	11.5	10.8
酸素飽和百分率	%	108	121	118	126	107	108	113	101	95	95	105	100
全窒素	mg/l	0.32	0.34	0.31	0.79	0.42	0.37	0.35	0.42	0.42	0.35	0.30	0.30
全窒素(溶存態)	mg/l	0.24	0.21	0.24	0.48	0.35	0.27	0.29	0.32	0.32	0.29	0.25	0.25
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.021	0.025	0.015	0.031	0.013	0.009	0.009	0.020	0.015	0.007	0.009	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.006	0.005	0.012	0.010	0.006	0.005	0.011	0.006	0.004	0.004	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	10.5	10.3	11.4	9.8	10.3	12.1	12.4	10.0	9.4	10.0	10.7	9.2
クロロフィルa	µg/l	11.3	16.9	6.6	16.5	3.5	2.5	3.5	5.2	3.9	2.9	2.5	4.0
生物総数	個/ml	119.5	183	96	875	370	57	48.5	406	182	111	107.5	61

		流入			
		令和3年 6月2日	7月6日	8月3日	9月15日
採水深	m				
天候前日		晴	曇時々雨	晴	曇のち雨
天候当日		曇	曇時々雨	雨のち晴	晴
気温	℃	24.1	29.5	32.6	28.4
水温	℃	19.5	21.0	24.4	22.8
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/ℓ				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.16	0.33	0.08	0.16
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.29	0.06	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.031	0.008	0.003
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.000002	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.000002	0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9	1.6	1.5	1.3
pH値		8.4	7.4	7.8	8.7
臭気		薬臭	厨芥臭	厨芥臭	薬臭
臭気強度(TON)					
色度	度	3.2	5.1	4.6	3.1
濁度	度	0.7	3.5	1.2	0.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	5.7	5.0	4.8	5.7
総アルカリ度	mg/l	18.0	15.5	16.0	20.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.6	9.1	9.1	9.6
酸素飽和百分率	%	107	105	110	114
全窒素	mg/l	0.30	0.24	0.29	
全窒素(溶存態)	mg/l	0.24	0.48	0.18	0.24
リン酸イオン	mg/l	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.010	0.034	0.011	0.008
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.009	0.005	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	11.8	11.0	8.4	13.0
クロロフィルa	µg/l	3.3	6.4	1.5	1.3
生物総数	個/ml				

駒場池

	St.1表層											
	令和3年 4月13日	5月11日	6月2日	7月6日	8月3日	9月15日	10月5日	11月4日	12月2日	令和4年 1月5日	2月1日	3月8日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Oscillatoria sp.*						0.5						
Phormidium sp.*					1							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■					4							
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)						2.5						
A. italica(M.ita) ■							1.5		16	1		24
A. distans(M.dis)							2			6		
Melosira varians								2			1	
M. sp.	8	2					3.5				10	
Cyclotella spp.	6	5	5	21	1	12	14	1	17	10	12.5	10
Attheya zachariasi		5				1	1					
Rhizosolenia longiseta		2					1				2	
Diatoma hiemale				1								
Fragilaria crotonensis ■				42	21				3			
F. sp.					5							
Asterionella formosa ■		3							24	50	22	12
Synedra ulna										3		1
S. acus ■										3	0.5	1
S. sp.	0.5			1							1	
Ceratoneis arcus		2										
Achnanthes spp.		1	1	1						2		1
Cocconeis placentula			9						2			
Pinnularia sp.			1									
Navicula spp.	0.5	5	12		1	0.5	0.5	3	7	1	0.5	
Gomphonema spp.			1						1			
Amphora ovalis		1	2					1				
Cymbella ventricosa		4	12						1	1		
C. spp.	1.5											
Nitzschia acicularis												1
N. palea									1			
BACILLARIOPHYCEAE others									2			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Elakatothrix gelatinosa*		2										
Sphaerocystis Schroeteri*	3	5			1		3.5		3			
Tetrasporales sp.			39	50	241			344	51	5		4
Micractinium pussillum*								1				
Dictyosphaerium pulchellum*			1									
Oocystis sp.*			1									
Ankistrodesmus falcatus		1										1
Schroederia setigera									1	1	0.5	
Crucigenia sp.*	0.5											
Scenedesmus longispina*			1									
S. quadricauda*		3							1	1		
S. sp.*	0.5										0.5	
Mougeotia sp.*											0.5	
Closterium sp.					1							
Cosmarium sp.										3	0.5	1
Staurastrum sp.						0.5						
Spondylosium sp.*	0.5										0.5	
CHLOROPHYCEAE others					3				1			
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Ophiocytium sp.					3							
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	7	34		75	33	15	6	12	6	9	4	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			2				0.5					
Uroglena americana* ▲	8	3						1	3		1	1
Dinobryon divergens						3					31	
D. sertularia									13			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.	34.5					4.5	4.5					
Peridinium sp.	48.5	68	9	129	17	7.5	10	25	15	5	0.5	2
Ceratium hirundinella	0.5											
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.					5		0.5			1		
Lepocinclis sp.					3							
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group		37		555	30	10		14	16	6	11	2
TOTAL NUMBERS(/ml)	119.5	183	96	875	370	57	48.5	406	182	111	107.5	61

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和3年 4月13日	5月11日	6月2日	7月6日	8月3日	9月15日	10月5日	11月4日	12月2日	令和4年 1月5日	2月1日	3月8日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*							ITT					
Oscillatoria sp.*			ITT	ITT	ITT						ITT	
O. spp.*						ITT	ITT					
Anabaena sp.*						ITT						
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		ITT	ITT		r	+		+	+	ITT		
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT		
A. italica(M.ta) ■		ITT	ITT	ITT	ITT	r		+	cc	cc	+	c
A. distans(M.dis)	ITT	ITT								ITT		
Melosira varians			ITT					ITT	ITT			
M. sp.	+									ITT		
M. spd.							c					
Cyclotella spp.		ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT			
Attheya zachariasi		ITT	ITT	ITT				ITT	ITT			
Rhizosolenia longiseta		ITT	ITT	ITT				ITT				
Tabellaria fenestrata	ITT										ITT	
Fragilaria crotonensis ■	c	ITT		ITT	cc	r		ITT	r	+		ITT
F. sp.	IT	ITT	ITT	ITT	r			ITT		ITT		ITT
F. spp.									ITT			
Asterionella formosa ■	ITT	ITT	ITT		IT	ITT	r	ITT	r	+	c	c
Synedra ulna			ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		
S. acus ■					ITT			ITT		ITT		
S. sp.				ITT						ITT	ITT	
Ceratoneis arcus		ITT										
Rhoicosphenia curvata									ITT			
Achnanthes spp.		ITT							ITT			
Cocconeis placentula					ITT							ITT
Gyrosigma sp.			ITT						ITT			
Pinnularia sp.				ITT	ITT				ITT			
Navicula spp.		ITT	ITT	ITT	ITT				ITT		ITT	
Gomphonema spp.					ITT					ITT		ITT
Amphora ovalis		ITT	ITT									
Cymbella ventricosa		ITT	ITT	ITT	ITT				ITT		ITT	ITT
C. sp.					ITT	ITT			ITT		ITT	
Bacillaria paradoxa						ITT				ITT		
Nitzschia acicularis						ITT				ITT		ITT
Cymatopleura solea	ITT									ITT		
Surirella sp.	ITT		ITT			ITT			ITT	ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Chlamydomonas sp.								ITT				
Eudorina elegans*	ITT											
Elakatothrix gelatinosa*		ITT										
Sphaerocystis schroeteri*	ITT	ITT						ITT	ITT		ITT	ITT
Tetrasporales sp.			ITT	ITT	r				cc			
Pediastrum duplex*	ITT						ITT					
P. sp.*							ITT					
Golenkinia radiata				ITT								
Dictyosphaerium pulchellum*			ITT									
Coelastrum sp.*						ITT						
Selenastrum sp.*							ITT					
Ankistrodesmus falcatus			ITT							ITT		
S. quadricauda*			ITT									
S. sp.*						ITT						
Ulothrix sp.*	ITT					ITT						
Spirogyra sp.*										ITT		ITT
Mougeotia sp.*					ITT						ITT	
Cosmarium sp.										ITT	ITT	
Staurastrum sp.							ITT	ITT				
Spondylosium sp.*	ITT		ITT				ITT	ITT	ITT	IT	ITT	
CHLOROPHYCEAE others												
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		ITT							ITT			
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.			ITT		ITT					ITT		
Uroglena americana* ▲	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT
Dinobryon divergens						cc					c	c
D. sertularia				ITT					ITT	IT	ITT	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.	IT											
Peridinium sp.	c	ccc	ccc	ccc	ITT	IT	c	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT			
EUGLENOPHYCEAE (ユークレナ藻類)												
Lepocinclis sp.			ITT									
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group		ITT		ITT					ITT			
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona				ITT	ITT	ITT					ITT	
Centropyxis acureata				ITT				ITT				
CILATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.						ITT			ITT	ITT	ITT	ITT
Lidinium sp.						ITT						
Lionotus sp.	ITT											
Strombilidium sp.							ITT		ITT			
Tintinnidium sp.									ITT	ITT	ITT	
Tintinnopsis cratera												ITT
Carchesium sp.				ITT								
Epistylis sp.		ITT										
NEMATODA (線虫類)												
Nematoda sp.	ITT											
ROTATORIA (輪虫類)												
Conochilus sp.							ITT					
Pompholyx complanata										ITT		
Hexarthra mira			ITT		ITT					ITT		
Synchaeta sp.			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Polvarthra vulgaris		ITT		ITT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT	ITT		
Ploesoma truncatum	IT									ITT		
P. hudsoni		ITT		ITT								
Chromogaster ovalis												ITT
Trichocerca longiseta				ITT								
T. cylindrica				ITT								
Asplanchna sp.	ITT				ITT			ITT	ITT			
Keratella cochlearis var. macracantha							ITT					
K. valga							ITT					
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus	ITT								ITT			
Copepodite stage of Calanoida	ITT											
C. stage of Cyclopidae							ITT	ITT				
Daphnia longispina												
Bosmina longirostris	ITT	ITT							ITT			
Bosminopsis deitersi									ITT			
Alona sp.			ITT						ITT			
LARVA (幼生)												
Nauplius larva		ITT	ITT	ITT	ITT							

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



		取水塔表層											
		令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日
貯水率	%	100	95	65	100	55	78	100	65	55	90	85	80
採水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇のち雨	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	曇	晴	晴	晴	雨時々曇	晴	雨のち曇	晴	雨	晴	晴
気温	℃	17.5	19.6	21.4	28.8	30.0	23.3	26.0	18.4	11.1	2.2	7.8	10.6
水温	℃	17.3	18.6	25.0	26.0	28.9	23.6	24.0	17.7	12.6	4.4	6.0	9.0
一般細菌	個/ml	130	160	130	490	450	540	450	930	520	54	62	56
大腸菌(MPN)	MPN/d	3.1	0.0	1.0	8.5	1.0	2.0	0.0	120	190	0.0	0.0	1.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.48	0.34	0.18	0.56	0.18	0.18	0.24	0.23	0.39	0.26	0.16	0.07
鉄及びその化合物	mg/l	0.08	0.11	0.18	0.21	0.18	0.06	0.05	0.26	0.40	0.10	0.13	0.17
マンガン及びその化合物	mg/l	0.023	0.024	0.040	0.021	0.028	0.010	0.009	0.028	0.047	0.014	0.017	0.026
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000003	0.000003	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000003	0.000003	0.000002	0.000002	0.000003
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.6	1.7	1.4	1.4	1.6	1.1	1.6	2.4	2.3	1.8	2.3
pH値		7.6	7.7	7.7	7.3	8.8	8.0	7.6	7.5	7.5	7.8	7.8	7.8
臭気		厨芥臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)			100							20	5	10	10
色度	度	4.0	4.1	4.5	6.7	5.1	4.7	3.1	5.3	6.9	4.6	4.1	3.6
濁度	度	2.6	2.2	4.0	5.9	3.0	1.4	1.1	3.8	8.4	3.4	3.5	6.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	7.2	7.6	6.3	5.9	7.8	6.0	6.8	7.6	7.5	7.6	7.1	7.3
総アルカリ度	mg/l	21.0	23.5	20.0	15.5	27.5	19.0	22.5	24.5	21.0	22.0	21.5	22.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.06	0.05	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	2.7	2.5	1.8	1.1	1.1	2.3	3.4	1.3	1.0	1.4	1.5	2.3
溶存酸素	mg/l	9.4	9.6	9.3	8.5	9.3	9.7	8.9	9.2	10.3	12.5	12.4	11.9
酸素飽和百分率	%	100	104	115	102	123	115	108	98	98	100	102	103
全窒素	mg/l	0.69	0.63	0.45	0.86	0.43	0.44	0.43	0.65	0.94	0.61	0.43	0.36
全窒素(溶存態)	mg/l	0.64	0.52	0.32	0.72	0.35	0.33	0.37	0.53	0.67	0.44	0.31	0.22
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.011	0.014	0.016	0.023	0.013	0.019	0.011	0.027	0.042	0.024	0.017	0.014
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.007	0.007	0.010	0.008	0.009	0.006	0.017	0.015	0.009	0.006	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	9.6	10.9	11.3	10.3	10.0	11.3	12.1	9.0	9.7	9.7	10.7	8.1
クロロフィルa	µg/l	2.7	4.8	3.6	1.1	2.3	3.7	1.7	5.5	15.1	19.9	13.0	17.4
生物総数	個/ml	231	285	335	125	106	122	17	441	576	787	1,381	2,994

三ツ口池

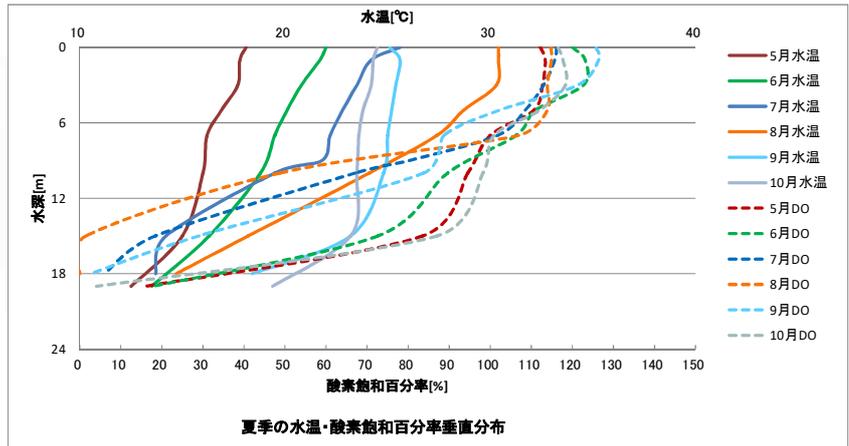
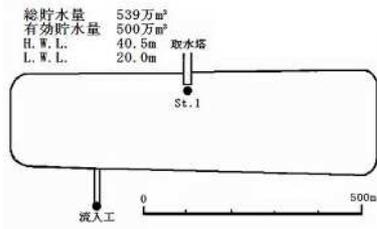
	取水塔表層											
	令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Oscillatoria sp.*								5				
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira italica(M.ita) ■	8	4	24						13		6	5
A. distans(M.dis)			23				1					
Melosira varians							1					
M. sp.							2					
Cyclotella spp.	37	48	47	1	1	18.5	0.5	64	90	5	14	216
Stephanodiscus sp.								1				
Tabellaria fenestrata			3									
Meridion circulare			2									
Diatoma elongatum			5				0.5					
D. vulgare	1		1					12				
D. hiemale			4									
Fragilaria crotonensis ■	10	16		2	3	60	7.5	89	4			57
F. sp.	46		30					70		13	32	20
F. spp.									202			
Asterionella formosa ■	11	25	9					4	1	1	42	123
Synedra ulna	2		1		1	5.5		2			8	
S. acus ■	2					0.5		2	1		6	14
S. sp.	1					0.5						
S. spp.						0.5						
Ceratoneis arcus	2											
Rhoicosphenia curvata			2						1			
Achnanthes spp.		8	10	2	3			21				
Cocconeis placentula		2	7				1	5				
Diploneis ovalis			2									
Caloneis sp.								1				
Pinnularia sp.			1					2	2			
Navicula spp.	16	3	74	1	7	1	0.5	25		1		16
Gomphonema spp.	3	1						9				
Amphora ovalis	2		2									
Cymbella ventricosa	8	12	15			0.5		14	8		2	8
Nitzschia acicularis			5									
N. palea								3				
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.					2	2	1					
Eudorina elegans*		1	11						2			
Elakatothrix gelatinosa*						0.5						7
Sphaerocystis Schroeteri*	2		5	1		3		1				1
Tetrasporales sp.	33		15	29						44	2	59
Pediastrum duplex*								76				
P. sp.*								1				
Dictyosphaerium pulchellum*		1	1									
Oocystis sp.*	2											1
Selenastrum sp.*			2									
Ankistrodesmus falcatus												
Schroederia setigera	7		1							22		
Scenedesmus longispina*									1		2	
S. quadricauda*			1									
S. spinosus*								1				
S. sp.*					3		1				2	
Mougeotia sp.*												1
Closterium sp.					1	1.5	0.5		1			
Cosmarium sp.								2				2
Staurastrum sp.	21	2	3		3	0.5	0.5		2			1
Spondylosium sp.*		1										
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.			7	6	54	4	2	21	16	35	40	49
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	15	8			1	20	0.5	3	99	101		
Uroglena americana* ▲		16							3	4	11	
Synura sp.*		1								37	30	2
Dinobryon divergens		62									858	
D. sertularia	2								122	442		2,328
D. sp.											324	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.		54	6		4	0.5	0.5				2	
Ceratium hirundinella									1			
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Trachelomonas sp.					2		2					
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group		20	16	83	19			6	8	82		84
TOTAL NUMBERS(/ml)	231	285	335	125	106	122	17	441	576	787	1,381	2,994

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	取水塔表層 (ネットサンプル)											
	令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					rrr							
M. wesenbergii*					rrr							
Oscillatoria tenuis* ●											rrr	
O. sp.*						rrr						
O. spp.*					rrr		rrr					
Anabaena sp.*				rrr								
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	rrr		rrr	r	rr			rr				rrr
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	rrr		rrr							r	rr	rrr
A. italica(M.ita) ■	rrr	rrr	rrr	rrr	rr			rr	rr	r	rr	rrr
A. distans(M.dis)			rrr							rr		
Melosira varians				rrr				rrr	rrr			
M. sp.												
M. spp.							r	rrr				
Cyclotella spp.	rrr	rrr	rrr		rrr			rrr	r	rrr	rrr	rrr
Rhizosolenia longisetata			rrr									
Tabellaria fenestrata					rrr							
Diatoma elongatum					rrr							
D. vulgare	rrr			rrr				rrr				
Fragilaria crotonensis ■	rrr	rrr	rrr	+	c	c	cc	c				rrr
F. sp.	rr	rrr	rrr		+		+	e		r		rrr
F. spp.										+	r	
Asterionella formosa ■	rr	rr	r	rrr	rrr	rrr			rrr	r	rr	rrr
Synedra ulna	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr					rrr	rrr
S. acus ■	rrr			rrr	rrr	rrr				rrr		rrr
S. sp.	rrr											
Ceratoneis arcus	rrr											
Rhicosphenia curvata					rrr			rrr	rrr			
Achnanthes spp.		rrr	rrr		rrr			r				
Cocconeis placentula		rrr			rr			rrr	rrr	rrr		
Diploneis ovalis			rrr									
Gyrosigma sp.								rrr	rrr			rrr
Pinnularia sp.	rrr							rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Navicula spp.	rr	rrr	rrr		r			r	rrr		rrr	rrr
Gomphonema spp.	rrr	rrr						rrr				
Amphora ovalis	rrr				rrr			rrr				
Cymbella ventricosa	rrr	rrr	rrr		rr	rrr		rrr	rrr		rrr	rrr
C. sp.					rrr							
Nitzschia acicularis					rrr							
N. palea								rrr				
Surirella sp.								rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*	r	rrr	r	rrr	rrr			rrr	rrr			
Volvox sp.*						rrr		rrr	rrr			
Elakatothrix zelatinosa*												rrr
Sphaerocystis schroeteri*	r	rrr	r	rrr	rrr	r	r	rrr			rrr	
Tetrasporales sp.	rrr	rrr	rrr	rrr	rr			rrr				rrr
Pediastrum duplex*			rrr	rrr				rrr	rrr			
P. simplex*	rrr											
P. sp.*		rrr			rrr			rrr	rrr			rrr
Golenkinia radiata	rrr							rrr	rrr			
Micractinium pussillum*		rrr										
Dicetysphaerium pulchellum*	rrr							rrr				
Coelastrum sp.*								rrr				
Oocystis sp.*	rrr											
Closterionopsis longissima			rrr									
Schroederia setigera	rrr											
Crucigenia sp.*								rrr				
Scenedesmus longispina*						rrr						
S. quadricauda*						rrr						
S. sp.*				rrr								
Ulothrix sp.*			rrr									
Mougeotia sp.*					rrr	rrr	rrr					
Closterium sp.					rrr				rrr			
Cosmarium sp.					rrr			rrr				rrr
Staurastrum sp.	cc	rrr	rr	rrr	r	rrr	rr	rrr	rrr		rrr	rrr
S. spp.					rrr							
Spondylosium sp.*	rr	rrr	r		rrr	rrr	rrr	rrr			rrr	rrr
CHLOROPHYCEAE others												
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.			rrr						rrr			rrr
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	rr	rrr						rrr	rrr	r	rr	
Uroglena americana* ▲		rrr						rrr	rrr	r	rrr	rrr
Synura sp.*		rrr	rrr						r	rrr	rrr	rrr
Dinobryon divergens		c					+	r			c	ccc
D. sertularia	rrr	r	r	rr					c	cc	+	ccc
D. sp.												
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	rrr		c	cc				rrr	rrr			rrr
Ceratium hirundinella		rrr	rrr					rrr		rrr		
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)												
Lepocinclis sp.			rrr						rrr			
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group		rrr	rrr						rrr			rrr
RHIZOPODA (根足虫類)												
Difflugia corona									rrr			
D. sp.									rrr			
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.					rrr				rrr	rrr	rrr	rrr
Lionotus sp.		rrr							rrr			
Tintinnopsis cratera										rrr		rrr
Vorticella sp.	rrr											
Carchesium sp.	rrr											
Epistylis sp.		rrr										
others												rrr
ROTATORIA (輪虫類)												
Rotaria sp.					rrr							
Philodina sp.			rrr									
Conochilus sp.					rrr							
Pompholyx complanata			rrr									
Synchaeta sp.	rrr	rrr	rrr						rrr			
Polyarthra vulgaris	rrr	rrr	rrr		rrr			rrr	rrr		rrr	
Chromogaster ovalis												rrr
Trichocerca longisetata	rrr											
T. cylindrica	rrr									rrr		
T. scipio									rrr			
Asplanchna sp.	rrr									rrr		
Euchlanis dilatata			rrr									
Trichotria tetractis									rrr			
Colurella sp.									rrr			
Keratella cochlearis var. tecta				rrr								
K. cochlearis var. tecta f. micracantha				rrr	rrr	rrr						
K. cochlearis var. macracantha				rrr		rrr						
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus						rrr	rrr					
Copepodite stage of Calanoida		rrr						rrr				
C. stage of Cyclopidae	rrr						rrr		rrr		rrr	
Diaphanosoma brachyurum							rrr					
Daphnia longispina												rrr
Bosmina longirostris		rrr							rrr		rrr	
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr		rrr	rrr	rrr			rrr

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない rrr:非常に少ない rrrr:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池



	St.1表層												
	令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日	
貯水率	%	97	99	97	99	90	100	99	96	95	85	78	53
採水水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇のち雨	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	曇	晴	晴	晴	雨時々曇	晴	雨のち曇	晴	雨	晴	晴
気温	°C	15.9	20.3	22.7	28.8	29.2	23.1	26.0	16.7	11.8	1.8	6.2	7.6
水温	°C	15.4	18.1	22.0	25.6	30.4	25.1	24.5	18.3	14.1	7.5	6.3	6.8
一般細菌	個/ml	21	20	14	22	14	30	30	26	37	24	49	12
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.1	0.0	0.0	2.0	0.0	1.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.18	0.10	0.04	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.03	0.04	0.08	0.08	0.07
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.05	0.05	0.03	0.04	0.05
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.003	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002	0.007	0.006	0.003	0.003	0.004
ジエオキシ(別名)	mg/l	0.000002	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	1.8	2.3	1.2	1.9	2.4	3.0	2.2	1.9	1.7	1.7	2.6
pH値		8.0	9.0	9.6	9.4	9.2	9.4	9.4	7.7	7.6	7.6	7.7	7.8
臭気		藻臭	生ごみ臭	生ごみ臭	生ごみ臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	青草臭	藻臭	青草臭	青草臭
臭気強度(TON)			1	1	2								
色度	度	3.0	2.8	2.7	2.8	2.0	2.6	2.3	2.3	2.4	2.8	3.0	2.7
濁度	度	1.8	1.3	1.5	2.3	2.0	2.4	2.2	1.9	2.2	1.3	2.7	3.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	µS/cm	6.0	6.0	6.1	5.9	5.7	5.3	5.7	5.6	5.6	5.7	5.8	6.0
総アルカリ度	mg/l	18.5	19.0	19.0	17.5	18.0	18.0	18.0	17.5	17.0	16.5	17.5	16.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01
透明度	m	3.5	2.4	2.5	2.6	3.3	1.8	1.7	2.8	2.7	3.1	3.5	2.0
溶存酸素	mg/l	10.3	10.5	10.4	9.5	8.5	10.3	9.8	9.0	9.8	11.3	12.4	12.3
酸素飽和百分率	%	103	112	120	116	115	126	116	98	97	94	100	104
全窒素	mg/l	0.38	0.31	0.26	0.34	0.20	0.26	0.24	0.30	0.29	0.27	0.27	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.32	0.25	0.15	0.12	0.12	0.11	0.13	0.19	0.17	0.26	0.20	0.19
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.011	0.028	0.022	0.029	0.011	0.014	0.012	0.018	0.017	0.010	0.011	0.012
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.006	0.005	0.005	0.006	0.006	0.005	0.009	0.006	0.006	0.005	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	6.6	7.3	7.9	7.2	7.9	9.2	9.6	9.3	7.0	6.3	6.7	4.6
クロロフィルa	µg/l	3.8	9.9	16.7	23.1	0.9	12.9	16.1	22.7	15.3	7.1	8.6	11.3
生物総数	個/ml	129	244	382	434	100	618	864	836	2,474	383	1,718	2,265

	St.1中層						St.1底層					
	令和3年 5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	令和3年 5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日
採水水深	m	9.5	10.0	9.0	10.0	10.0	19.0	19.0	18.0	18.0	18.0	19.0
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		曇	曇	晴	晴	雨時々曇	曇	曇	曇	曇	雨のち曇	晴
気温	°C	20.3	22.7	28.8	29.2	23.1	26.0	20.3	22.7	28.8	29.2	23.1
水温	°C	15.8	18.8	21.8	24.1	24.8	23.5	12.5	13.5	13.7	14.7	18.4
一般細菌	個/ml											
大腸菌(MPN)	MPN/100ml											
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.12	0.08	0.05	0.05	0.05	<0.02	0.19	0.15	0.09	0.02	0.05
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.34	0.29	0.14	0.32	0.09
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.11	0.056	0.024	0.071	0.029
ジエオキシ(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000003	0.000001	0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	1.7	1.6	1.8	1.7	2.6	1.5	1.7	1.8	1.3	1.4
pH値		8.9	8.7	9.3	7.6	7.7	8.9	7.3	6.8	6.8	6.7	6.9
臭気		厨芥臭	生ごみ臭	生ごみ臭	腐敗臭	厨芥臭	厨芥臭	腐敗臭	腐敗臭	腐敗臭	硫化水素臭	腐敗臭
臭気強度(TON)			1	1	2			1	1	1	50	5
色度	度	2.8	3.0	3.4	3.0	2.9	2.4	4.5	4.4	3.1	4.5	3.3
濁度	度	1.3	1.0	2.2	1.2	1.8	2.0	0.7	2.0	1.3	1.3	1.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	µS/cm	5.9		5.5	5.5	5.3	5.3	8.2	6.3	6.0	6.2	5.4
総アルカリ度	mg/l	18.0	18.5	17.5	18.0	17.5	17.0	20.0	20.0	18.0	21.0	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	0.06	0.02	<0.01	0.17	0.13	0.07	0.24	0.10
透明度	m											
溶存酸素	mg/l	9.6	8.4	7.5	4.0	7.0	8.4	1.7	1.9	0.6	<0.1	0.3
酸素飽和百分率	%	96	90	80	49	84	98	16	18	6	<1	3
全窒素	mg/l	0.37	0.25	0.27	0.31	0.31	0.20	0.66	0.58	0.37	0.50	0.41
全窒素(溶存態)	mg/l	0.25	0.19	0.17	0.24	0.18	0.13	0.53	0.54	0.30	0.42	0.29
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.034	0.010	0.014	0.012	0.012	0.011	0.013	0.015	0.010	0.012	0.013
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.007	0.006	0.005	0.006	0.007	0.005	0.006	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	7.2	8.0	7.4	7.7	9.3	9.4	7.1	7.4	7.2	7.7	8.6
クロロフィルa	µg/l	5.0	5.8	10.1	6.5	13.5	20.9	4.2	5.1	1.4	1.7	2.4
生物総数	個/ml											

万場調整池

	St.1表層											
	令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Aphanothece sp.*		1		3			8					
Microcystis aeruginosa*				2	0.5	2	2		1	1		
Aphanocapsa sp.*			2									
Oscillatoria sp.*									1			1
Phormidium sp.*					0.5							
Anabaena spiroides* ●				4								
A. sp.*			1		7	7	2		2		2	
A. spp.*										1		
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■								88	292	10		6
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)										28		
A. italica(M.ita) ■								177	780	29		90
A. distans(M.dis)							5		14			16
Melosira varians		0.5										
M. sp.		17	10									90
M. spp.								64	1,024	118		460
Cyclotella spp.	46	17	15.5	20		19	9	12	156	87	472	534
Stephanodiscus sp.		1										
Rhizosolenia longiseta										24	30	27
Fragilaria crotonensis ■		64.5	103	180				69	105	36	262	248
F. sp.			45						20			16
Asterionella formosa ■		14		8						11	425	277
Synedra acus ■				29	1					4	140	10
S. sp.		0.5	0.5								18	
S. spp.		1		30					3			
Pinnularia sp.		1.5										
Navicula spp.		1.5		1			1	3		2	2	12
Cymbella ventricosa												2
C. sp.			0.5					1	1			
C. spp.		5										
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Pandorina morum*		0.5										
Eudorina elegans*								4				
Elakatothrix gelatinosa*					46		3	1	15			2
Sphaerocystis schroeteri*		2	2		16	36	3				58	11
Tetrasporales sp.				2							18	1
Dictyosphaerium pulchellum*		0.5										27
Coelastrum sp.*						35	5	5	4			
Oocystis sp.*							2	1	4		2	2
Selenastrum sp.*						1						
Kirchneriella sp.*				2			5					
Ankistrodesmus falcatus										2		
Schroederia setigera	2							1			4	
Scenedesmus quadricauda*											2	2
S. acuminatus*				1								
S. sp.*	1		1		1	1					4	
S. spp.*				5				2	5	7		
Ulothrix sp.*									1		6	2
Spirogyra sp.*												
Closterium sp.								1		1		
Cosmarium sp.			1							1		
Staurastrum sp.					3	514	813	393				2
S. spp.		1							28	13		
Spondylosium sp.*	61	4							1	2	54	406
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	5	29	18		23	1	4	13	17	6	15	3
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.		1.5									6	
Dinobryon sp.											2	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.				1								
Peridinium sp.	9	77	157.5	146	2							4
Ceratium hirundinella	5	4	25			2	2	1				
TOTAL NUMBERS(/ml)	129	244	382	434	100	618	864	836	2,474	383	1,718	2,265

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和3年 4月12日	5月12日	6月1日	7月5日	8月2日	9月14日	10月4日	11月9日	12月1日	令和4年 1月6日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*	FTT			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
M. wessenbergii*	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
Aphanocapsa sp.*			FTT		FTT							
Oscillatoria sp.*							FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
O. ssp.*					FTT			FTT				
Anabaena spiroides* ●						FTT				FTT		
A. sp.*	FTT		FTT					FTT				
A. ssp.*	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT		FTT		
Aphanizomenon sp.*										FTT		
BACILLARIOPHYCEAE (珩藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■									FTT	c	FTT	FTT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			FTT							FTT	FTT	
A. italica(M.ita) ■				FTT				FTT	FTT	+	FTT	FTT
Melosira varians											FTT	
M. sp.	FTT	FTT										
M. spp.									FTT	+	cc	c
Cyclotella spp.									FTT	FTT	FTT	FTT
Attheya zachariasi										FTT	+	
Rhizosolenia longisetata												FTT
Diatoma sp.						FTT						
Fragilaria crotonensis ■	c	c	c	c	FTT		FTT	FTT	f	FTT	f	FTT
F. sp.		FTT		FTT						FTT		FTT
F. spp.	FTT									FTT		FTT
Asterionella formosa ■		FTT								FTT	FTT	+
Synedra ulna				FTT						FTT		FTT
S. acus ■				FTT						FTT		FTT
S. sp.		FTT							FTT			
S. spp.											FTT	
Navicula spp.									FTT	FTT		FTT
Cymbella ventricosa					FTT						FTT	FTT
C. sp.										FTT		
C. spp.											FTT	
Cymatopleura solea												FTT
Suriella sp.												FTT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Sphaerocystis Schroeteri*	FTT		FTT	FTT	FTT		FTT				FTT	FTT
Tetrasporales sp.						FTT					FTT	FTT
Pediastrum duplex*										FTT	FTT	FTT
P. sp.*											FTT	FTT
Dictyosphaerium pulchellum*												FTT
Coelastrum sp.*					FTT							
Kirchneriella sp.*				FTT								
Ulothrix sp.*				FTT						FTT	f	
Spirogyra sp.*										FTT	FTT	f
Mougeotia sp.*	FTT	FTT		FTT	FTT		FTT			FTT	FTT	FTT
Cosmarium sp.											FTT	FTT
Staurastrum sp.			FTT	FTT	c	ccc	ccc	ccc			FTT	FTT
S. spp.											FTT	FTT
Spondylosium sp.*	cc	FTT								FTT	FTT	FTT
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.											FTT	FTT
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.		FTT								FTT	FTT	FTT
Uroloena americana* ▲	FTT	FTT	FTT								FTT	FTT
Dinobryon divergens		FTT									FTT	FTT
D. sertularia		FTT									FTT	FTT
D. sp.												FTT
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.						FTT						
Peridinium sp.	FTT	cc	c	+	c				FTT		FTT	FTT
Ceratium hirundinella	FTT	FTT	f	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			FTT	FTT
RHIZOPODA (根足虫類)												
Euglypha sp.							FTT					
Heliozoa sp.									FTT			
CILIATA (繊毛虫類)												
Lionotus sp.									FTT		FTT	FTT
Strombolidium sp.											FTT	FTT
Tintinnidium sp.									FTT			
Tintinnopsis cratera												FTT
Epistylis sp.			FTT	FTT								
NEMATODA (線虫類)												
Nematoda sp.								FTT				
ROTATORIA (輪虫類)												
Rotaria sp.					FTT							
Collotheca sp.					FTT	FTT	FTT				FTT	
Conochilus sp.	FTT				FTT		FTT					
Conochiloides sp.					FTT							
Hexarthra mira					FTT							
Synchaeta sp.											FTT	FTT
Polyarthra vulgaris	FTT		FTT	FTT			FTT		FTT		FTT	FTT
Ploesoma truncatum		FTT		FTT								
Trichocerca longiseta				FTT	FTT				FTT	FTT		
T. cylindrica									FTT	FTT		
T. scipio										FTT		
Monostyla hamata												FTT
Keratella cochlearis var. tecta					FTT							
K. cochlearis var. tecta f. micracantha	FTT				FTT	FTT			FTT			
K. cochlearis var. macracantha	FTT						FTT	FTT				
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus					FTT							
Copepodite stage of Calanoida	FTT			FTT	FTT	FTT			FTT	FTT		FTT
Mesocyclops leuckarti					FTT						FTT	
Cyclops vicinus	FTT											
Daphnia pulex		FTT								FTT		
Bosmina longirostris	FTT							FTT	FTT		FTT	
Alona guttata											FTT	FTT
Chydorus sp.									FTT		FTT	
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	FTT				FTT	FTT			FTT			FTT

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)